

自主防災

NO.
44

地震災害に備えるためのコミュニケーション紙
企画・編集 静岡県自主防災組織活動推進委員会 発行 静岡県防災局 TEL:054-221-3592

平成11年(1999年)11月

わが家と
地域の
安全度
チェック



家庭内と地域の
防災対策を
もう一度
見直しましょう。

11月は地震防災強化月間

○12月5日(日)は「地域防災の日」地元の地域防災訓練に参加しましょう。

家庭編

- | | |
|--|--|
| <p>チェック1 <input type="checkbox"/> 家具や家電製品は
しっかり固定している。</p> | <p>チェック9 <input type="checkbox"/> いざという時の家族の役割
分担や連絡先を決めている。</p> |
| <p>チェック2 <input type="checkbox"/> ガラスの飛散防止や
収納物の落下防止をしている。</p> | <p>チェック10 <input type="checkbox"/> わが家の
耐震診断をした。</p> |
| <p>チェック3 <input type="checkbox"/> 台所には消火器を備え、
使い方もわかっている。</p> | <p>チェック11 <input type="checkbox"/> ブロック塀の
点検をした。</p> |
| <p>チェック4 <input type="checkbox"/> 地域で行う防災訓練に
毎回参加している。</p> | |
| <p>チェック5 <input type="checkbox"/> 隣近所と緊急時の
相談を十分にしている。</p> | |
| <p>チェック6 <input type="checkbox"/> 非常持出し品を
準備している。</p> | |
| <p>チェック7 <input type="checkbox"/> 非常用の食料を
7日分用意している。</p> | |
| <p>チェック8 <input type="checkbox"/> 非常用の飲料水を
3日分備蓄している。</p> | |

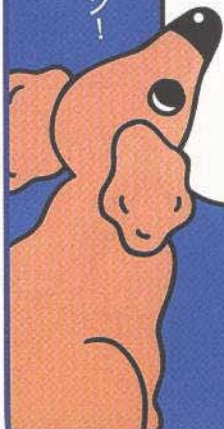
自主防災組織編

- | |
|---|
| <p>チェック1 <input type="checkbox"/> 参加者が関心を示すような
工夫ある訓練を行っている。</p> |
| <p>チェック2 <input type="checkbox"/> 津波、山かけ崩れ、延焼火災
など地域の特性を考えた訓練を
行っている。</p> |
| <p>チェック3 <input type="checkbox"/> 他の自主防災組織や学校、
事業所と連携して活動している。</p> |
| <p>チェック4 <input type="checkbox"/> 防災資機材を備え、
定期点検をしている。</p> |

※鉛筆で□の中をチェックしましょう。



要チェックだワン!



自らの命は自らで守る。 自らの地域は皆で守る。

表紙のチェック表はいかがでしたか。対策万全の人はもう一度確認のために。そうでない方はこれを見てください。防災対策を。

家庭編

保存版

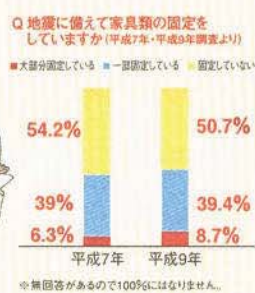
●毎年9月1日の総合防災訓練、12月の第一日曜日の地域防災訓練に参加し、情報の収集伝達・救出救助・初期消火など緊急時の行動を体験しましょう。



チェック1 家具や家電製品の固定



- 背の高い家具は鴨居にL字金具で止めます。
- 冷蔵庫やテレビは、鎖、ワイヤーなどで固定します。
- 寝る場所には家具を置かないようにしましょう。



- 火事の延焼防止、ケガ人の救出、老人や子供の誘導など、いざという時に隣近所で助け合えるように、非常時の協力体制を話し合っておきましょう。
- 避難地への避難も、近所の人とグループになって。



チェック2 ガラスの飛散防止 収納物の落下防止



- ガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう。
- 花瓶やガラスなどの割れ物は下敷きで固定を。
- 棚の扉には、中の物が飛び出さないように止め金具や収納用ストラップを取り付けましょう。



- 非常持出し品は、家族構成を考えて最低限のものを揃え、避難時にすぐに取り出せる場所に置いておきましょう。
- 食料は7日分(うち非常食3日分)をたくわえておきましょう。
- 飲料水は1人につき1日3リットルの水を3日分用意しておきましょう。



チェック3 出火防止



- 暖房器具の近くには、倒れやすい物、燃えやすい物を置かない。
- ストーブやガスコンロは自動消火装置付の物を使いましょう。
- 消火器は設置場所を考え、防災訓練で使い方を身につけましょう。



チェック2 地域の特性に合わせた訓練

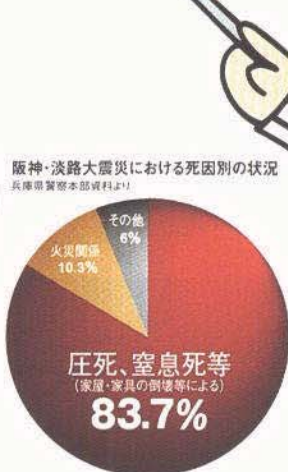
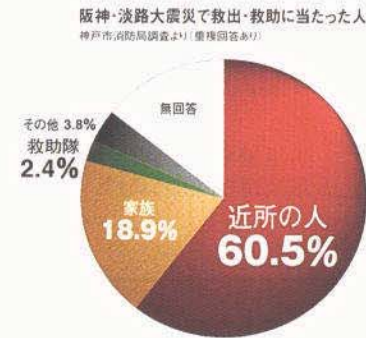
チェック1 自主防災組織編

あなたの地域では、どんな自主防災訓練を
していますか。

●地域住民が興味を持って訓練
訓練内容を工夫して住民の参加率
を高めます。

●運動会や盆踊りなど地域の
イベントと組み合わせる。

●訓練中にバケツリレー競争・ウォー
クラリー・防災クイズ・泊2日のテ
ント生活体験・災害想定した障害物競争
・担架競争などを取り入れる。



チェック9 防災訓練の参加



チェック10 隣近所と緊急時の相談



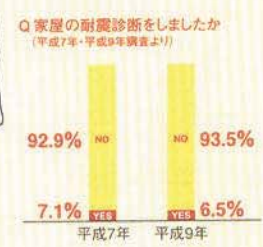
チェック6 非常持出し非常用の食料・飲料水の備え



●警戒宣言発令時、家の中でだれが何をするかを話し合っておきましょう。(非常持出し品の係、ガスの元栓やガスボンベのバルブを閉める係など)
●家族の安否が確認できるように共通の連絡先、避難先を決めておきましょう。



木造家屋の場合、県が作った「わが家の耐震診断表」によって、自分で判断することができます。有料で専門家による精密診断を受けることもできます。各市町村、土木事務所、県建築安全推進室の相談窓口にお問い合わせください。



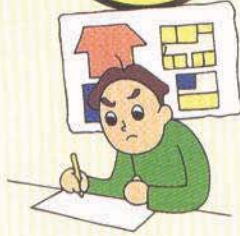
●ブロック塀の高さ、傾きやひび割れ、控え壁をチェックしましょう。(終面の「ブロック塀の安全度チェック」を参考にしてください)
●危険と思われるものは、補強するか、柵や生け垣に作り替えます。



チェック9 家族の役割分担と緊急連絡先の確認



チェック10 家屋の耐震診断



チェック11 ブロック塀の点検



※各項目のグラフは「東海地震についての県民意識調査」(平成7年度母数2,000人・9年度(母数2,000人)重複回答・無回答あり)実施の結果をもとにまとめたものです。
※防災対策のパンフレットを「希望のかたは、県行政センター、市町村の防災担当または静岡県地震防災センター(TEL:054・251・7100)へお問い合わせください。

わが町を守る自主防災組織 その2

防災キャンプを通じて、地域の子供たちにも防災の心得を。

熱海市笹良ヶ台町自主防災会 町民1,200人の内、団地に暮らす人が7割を占める笹良ヶ台町。その多くがサラリーマン世帯のため、昼間に地震が起こった場合、家庭に残る女性と子供たちで対処しなければなりません。そこで、子供たちを主体とした防災キャンプを毎夏、団地前の公園で実施しています。テントを組み立てて寝泊まりしたり、発電機を使って炊き出しを行うこの避難生活訓練は、同時に地域住民のコミュニケーション強化の場でもあります。この他、筋骨きのない避難訓練、消火栓を探す防災ウォークラリーなど、工夫ある訓練を通じて「自分の身は自分で守る」ことをめざしています。また、笹良ヶ台町では、周辺の8つの町内と連携して「山の手自主防災連絡協議会」を結成。大地震の際には備蓄品を共有するなど、横のつながりを生かして助け合うことにしています。



●写真上:笹良ヶ台町自主防災会の村山秀司会長。防災資材倉庫は町内の6ヶ所に設置されており、各庫に発電機があります。
●写真右:防災キャンプで炊き出しを体験する子供たち。参加の感想文を集めた文集も作られています。

中学生消防隊も活動。町と学校が連携して防災に取り組み。

浜松市篠原町自主防災隊 かつて浜松市のモデル防災会場に指定されたこともある篠原町。この町では、地域と学校が連携を組み、子供たちも積極的に防災活動に参加しています。3年前、中学校に防災クラブが設立され、中学生消防隊が発足。リヤカーを改造した可搬式ポンプを持ち、自主防大会の放水競争に参加したり、月に一度、婦人消防隊と合同訓練を開いています。毎年12月には、大人たちが学校の体育館を利用して避難生活訓練を開いています。夜間に寝袋を持参して集まり、寝泊まりや炊き出しを行っています。また、婦人会の方々も、日頃から若い主婦に声をかけて無関心をなくそうと努めています。4,000名の世帯を抱えながら「向こう3軒両隣」の精神で、住民の連帯意識を高めている篠原町。大人と子供たちが文字通りひとつになって防災活動に励んでいます。



●写真右:20名ほどが参加している中学校の防災クラブ。消火訓練のほか、応急手当の勉強会や防災映画鑑賞会を行っています。
●写真左:篠原町婦人消防隊のメンバー(右から鈴木志津子さん、鈴木文子さん、久米千恵子さん、後藤妙子さん)鈴木善吉自主防災隊隊長、鈴木清史消防団団長

前号のクイズの答え

正解は

いのちの
パスポート

8,516通のご応募をいただきました。どうもありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の30名様に「長寿命がけラジオ」をお送りしました。

- | | |
|--------------|--------------|
| 川西みつ(豊田町) | 大村きん(静岡市) |
| 浅田直美(天城湯ヶ島町) | 原美里(由比町) |
| 木野耕司(福田町) | 大石純華(焼津市) |
| 西川亜紀(熱海市) | 鈴木葉子(竜洋町) |
| 坂本武司(本川根町) | 山崎由夫・健太(三島市) |
| 森田佳織(森町) | 小泉恵子(清水市) |
| 中村友亮(吉田町) | 世田瑞穂(引佐町) |
| 塩谷健次(中伊豆町) | 桜井登喜美(春野町) |
| 河西康夫(三ヶ日町) | 松下静江(大須賀町) |
| 小池里実(湖西市) | 木村ヒサ子(清水市) |
| 望月万里(富士川町) | 湯山ゆうや(長泉町) |
| 荒沢恵子(浜松市) | 塩崎史子(沼津市) |
| 若月明子(蒲原町) | 向井ヒロ子(下田市) |
| 石上隆一郎(静岡市) | 小出英也(伊豆長岡町) |
| 下山諭子(修善寺町) | 和田恒雄(富士市) |
- (敬称略)

防災クイズ!!

Quiz

大地震に備えて防災袋に家族の非常持出し品を詰めています。右図の1~17で、非常時には必要でないものが5つあります。要らないものを番号で教えてください。

応募方法

官製ハガキに下記の要領でご記入のうえ、お送りください。

締め切り

平成11年12月10日(金)まで。当日消印有効です。

クイズの答え

住所 年齢

氏名

職業

電話番号

今後載せてほしい記事等

4 2 | 0 8 5 0 1
静岡市追手町9番6号
静岡県防災局防災計画室
「自主防災」新聞
防災クイズ係



クイズに答えて素敵な賞品をもらおう!

正解者の中から抽選で30名様に、「AM/FMラジオ付ライト」をプレゼントします。防滴仕様で、フラッシュライトやサイレンの機能も備えています。



3 飲料水	4 軍手	5 花瓶
6 ろうそく・マッチなど	7 下着	8 携帯ラジオ
9 まくら	10 カラオケマイク	11 非常食
12 ナイフ・金切り	13 つりざお	14 救急セット
15 ネクタイ	16 石けん・タオル	17 ひも状のロープ

親子で遊び、学ぶ、楽しさ いっぱいの日。

自主防災組織結成25周年記念 防災まつり

開催日 ● 平成11年11月23日(火祝)
時間 ● 11時~16時
場所 ● 藤枝市生涯学習センター
藤枝市茶町1丁目5・5

起震車のデモンストラクション、防災用品の展示、即売会、非常食の試食、即売会、地元商店の協力による地場産品や農産物の即売会などを実施。子供が楽しめる催しもあります。家族で防災対策を学びながら、秋の一日を楽しみましょう。

同時開催 自主防災活動推進大会 時間 ● 13時~15時30分
地震防災強化月間の行事のひとつとして「自主防災活動推進大会」も開催されます。功績のある防災活動者や団体の表彰のほか、記念行事が行われます。

会場案内図

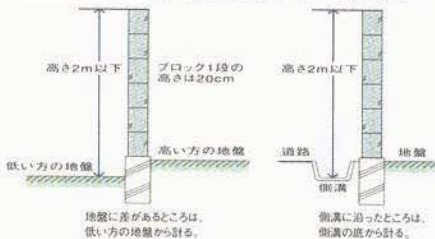


昭和53年の宮城県沖地震では、ブロック塀の倒壊により18人が亡くなり、多くの方がケガをしました。現在でも、見かけはしっかりしていても安全性に欠けるブロック塀がたくさんあります。地震防災強化月間を機に、わが家のブロック塀を点検してみましょう。

チェック1

塀は高すぎないか

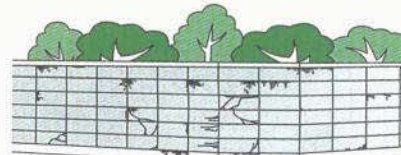
塀の高さは地面から2m以下ですが、2m以上ある場合は、1.8mを超える部分のブロックを取り除き、頂部をモルタルで覆います。



チェック2

塀の傾き、ひび割れはないか

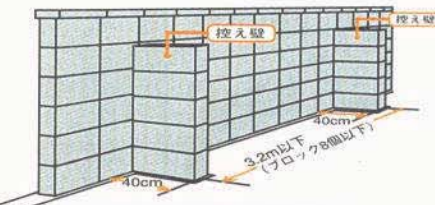
傾いたり、ひび割れのある塀はとても危険です。また、鉄筋の入っている部分にそってブロックが茶色くにじんていたり、はじけていたら、中の鉄筋がさびています。



チェック3

控え壁はあるか

塀の高さが1.2mを超えているお宅では、控え壁が3.2mごとにあるか、控え壁の長さが40cm以上あるかをチェックしましょう。



Training para prevenção de sinistros
Participe ativamente dos treinamentos para prevenção de sinistros e exercícios de salvamento.

Anti-disaster training.
Actively participate in anti-disaster training courses and evacuation classes.

방재훈련
방재훈련에 적극적으로 참가하여 행동습을 체득하여 되십시오.

防災訓練

大家相约积极参加防灾训练，掌握防灾的知识。

防災訓練にさそい合って積極的に参加し、防災行動力を身につけましょう。



自主防災

NO. 45

平成12年(2000年)3月

地震災害に備えるためのコミュニケーション紙
企画・編集 静岡県自主防災組織活動推進委員会 発行 静岡県防災局 TEL:054-221-3592

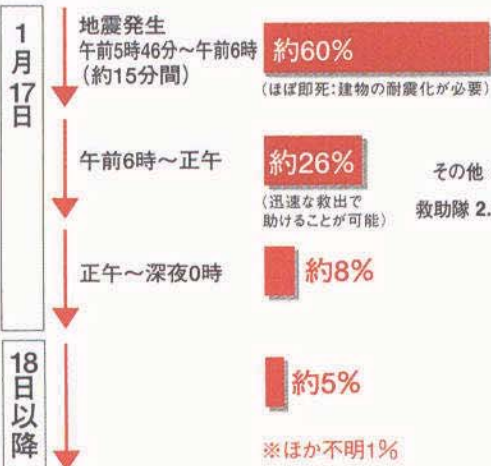
特集 わが家と隣近所の 救出・救護

負傷者の救出・救助は時間との勝負。早ければ早いほど助かる確率も高くなります。しかし、阪神・淡路大震災のような大規模な災害が起きると、消防や警察などの公的機関だけでは対処できません。そんな時、一番頼りになるのは隣近所の人たち。日頃からのつきあいを大切にしながら、共に防災訓練に参加して、救出・救助の基本を学んでおきましょう。そして、いざという時はみんな力で力を合わせ助け合いましょう。

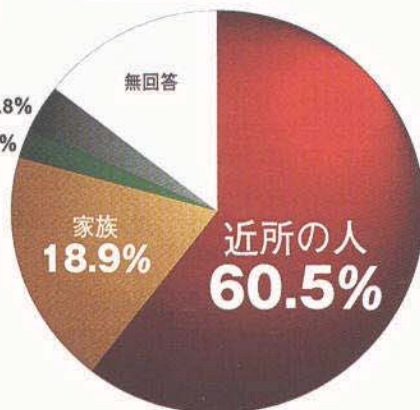


素早い救助が
大切な命を
救う。

阪神・淡路大震災の時間別死者数
兵庫県警調査より



阪神・淡路大震災で救出・救助に当たった人
神戸市消防局調査より(重複回答あり)



わが家と隣近所の救出・救護

家庭にある大工道具や防災資機材を使い、近隣の人と協力して救出を。

救出編

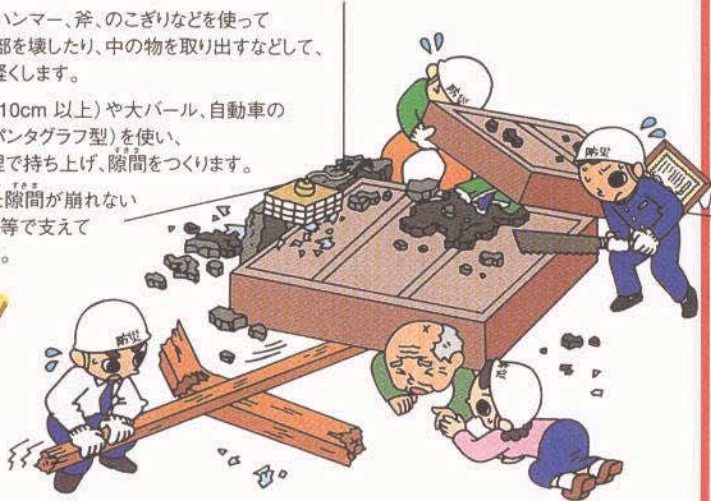
ケース1 ダンスや本棚など転倒物からの救出

【まず最初に次の事を】

- 挟まれている人の人数を確認し、声をかけて安心感を与えます。
- 回りにいる人に救出の応援を求めます。
- 挟まれている物に覆い被さっている物を、できるだけ除去します。

- ① かなづち、ハンマー、斧、のこぎりなどを使って家具の一部を壊したり、中の物を取り出すなどして、転倒物を軽くします。
- ② 角材（太さ10cm以上）や大バール、自動車のジャッキ（パンタグラフ型）を使い、てこの原理で持ち上げ、隙間をつくります。
- ③ 持ち上げた隙間が崩れないように角材等で支えて救出します。

余震に注意！



ケース2 倒壊したブロック塀からの救出

【まず最初に次の事を】

- 挟まれている人の人数を確認し、声をかけて安心感を与えます。
- 回りにいる人に救出の応援を求めます。
- 挟まれている物に覆い被さっている物を、できるだけ除去します。

- ① 角材（太さ10cm以上）や大バール、自動車のジャッキ（パンタグラフ型）を使い、てこの原理でブロックを持ち上げ、隙間をつくります。
- ② かなづち、ハンマー、斧、鉄のこなどを使ってブロック塀の一部を破壊して、てこにかかる荷重を軽くします。
- ③ 持ち上げた隙間が崩れないように角材等で支えて救出します。

余震に注意！

※ブロック塀の下を掘って救出することもできます。



ケース3 はしごを使った高所からの救出

【建物にはしごをかける時は・・・】

- 左右に傾斜のない場所を選び、おおむね75度の角度ではしごをかけます。はしごがぐらつかないように、2人で両側を押さえましょう。

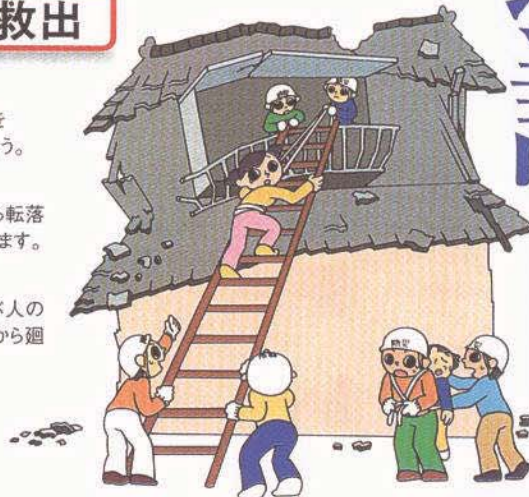
【救出される人が歩行できる場合は・・・】

- 救助者が上にあがり、相手の腰にロープを結びます。はしごから転落しないよう降りる速度に合わせてロープを少しずつゆるめていきます。

【救出される人が歩行できない場合は・・・】

- けが人を背負って救出します。ロープをけが人の両脇から運ぶ人の肩を通して胸の前で交差、そのロープをそれぞれ左右の外側から廻し前で結びます。

余震に注意！



静岡市消防本部監修

負傷者は安全な場所に移してから容体をチェック。

※人体訓練は危険ですから、やめましょう。



関節横に
が触れないと
を行います。



か聞き、骨折の部位

、骨折した部分の両
ガムテープなどで固

救護編

もしも、人が倒れていたら、付近の人に協力をよびかけて、次のことを。

① 意識の確認

片手を額にあて、もう一方の手で肩を軽くたたきながら、「もしもし」と呼びかけます。意識がない場合は救急車を呼びます。



② 出血の確認

出血していたら、きれいなガーゼやハンカチを傷口に当て、手で圧迫するか、包帯をしっかり巻きます。



③ 姿勢を楽に

負傷者に楽な姿勢をとらせて、衣服やベルトをゆるめさせます。



④ 口内の異物除去

口内に何かが詰まっていたら、負傷者の顔を横に向け、指にハンカチ又はガーゼを巻き付けてかき出します。血液やだ液はよくふきとります。



⑤ 気道の確保

意識がない時は、呼吸がしやすいように、空気の通り道を確保しましょう。片手を額にあて、もう片方の手の人差し指と中指をあごの先にあてて持ち上げます。



⑥ 呼吸観察

負傷者の口と鼻に自分の頬を近づけ、呼吸音や吐く息があるか調べます。呼吸なしの場合はすぐに人工呼吸を始めます。



⑦ 脈拍の確保

人差し指と中指を頸動脈(のどぼとけからこあるくぼみ)に当て、5秒間調べます。脈きには、人工呼吸にあわせて心臓マッサージを



やけどの応急手当

やけどをした場合は、患部をよく冷やすこと。震災で断水状態になった場合は、風呂の水(きれいな場合)にひたしたり、冷蔵庫の水をビニール袋に入れて患部に当てましょう。

骨折の手当

① 負傷者にどこが痛むかを確認します。
② 長めの副木を用意し、端の関節まで、布や定めます。

わが町を守る自主防災組織 その3

「家庭内防災」と「向こう三軒両隣」を基本に防災意識を高める。

焼津市第10自主防災会

焼津市第10(小土・保福島地区)自主防災会では、自分の身を自分で守るための「家庭内防災」と、日頃の近所づきあいを大切にしながら緊急時には協力して助け合う「向こう三軒両隣」の精神、この二点を防災活動の基本としています。自主防災会では、「安全確認カード」を使った訓練や機関紙の発行を通じて啓発を続け、その結果、家庭内の家具の固定、転倒防止率は50%強に達しました。防災訓練には地元中学生も100名以上が参加し、消火や吹き出しを体験。また聴覚障害者を助けるための手話教室を毎月2回開くなど、地域全体の防災意識を着実に高めています。今後は独自の防災マニュアルを作成して、アパートに暮らす単身者にも防災の重要性を訴えようと考えています。



●上写真:下村直行本部長をはじめとする自主防災会の方々。防災材料倉庫は中学校内にあり、学校の空き倉庫には毛布が備蓄されています。
●右写真:各家の防災意識を高めようと、9月と12月の防災の防災材料倉庫に「安全確認カード」を配布して訓練を行いました。



阪神・淡路大震災を教訓にして、さまざまな防災用品を手づくり。

富士川町八幡町区自主防災会

八幡町区では、11年間にわたって防災会長を務める望月豊さんを中心に、区民が結束して防災活動に取り組んでいます。望月さんをはじめ数名の方々は、阪神・淡路大震災の現場を視察・検証し、被災時に必要なものを作成しました。町内3ヶ所にある防災倉庫には、高齢者のための仮設トイレ、常に充電状態にあるライト、のこぎり、大バール、ハンマーをワンセットにした救急用具など、実用性の高い手づくりの防災用品が用意されています。また、病院に運ばれた負傷者の連絡先がわかるように、「負傷者認識票」を作成(本部で保管)したり、各家の「間取り」と「望月さんの指導のもとに行き届いた対策がとられています。そして、自主防災会の熱心な活動が区民の防災意識を高めています。」



●上写真:「地震だけは怖い」という防災会長の望月豊さん(左)と防災リーダーの深澤勝樹さん(右)。望月さんは、昭和19年に静岡県を襲った東南海地震の体験者。大地震の経験が、手づくりの防災用品や負傷者対策に活かされています。

Quiz

パズルのタテA~F、ヨコa~gのワクに、ひらがなの文字をあてはめてください。□を全部埋めたら、1~9の□内の文字を番号順に並べて、ひとつの言葉を作ってください。

防災クイズ!!

クイズに答えてオシャレな救急箱をもらおう!

正解者の中から抽選で30名様に、小物入れタイプのかわいい「家庭用救急箱」をプレゼントします。包帯やガーゼの他、日常で使うハサミ、爪切、綿棒などがセットされた便利な救急箱です。



応募方法

官製ハガキに下記の要領でご記入のうえ、お送りください。
締め切り
平成12年4月7日(金)まで。
当日消印有効です。

クイズの
答え
住所
氏名
職業
電話番号
感想

年齢

静岡県静岡市
静岡市追手町9番6号
「自主防災新聞」
防災クイズ係



クイズの答え

タテの問題

A. 大地震の後の救出・救助作業では○○○に注意しましょう。
B. 負傷者の脈拍をみるには○○○○○○○に指を当て、5秒間調べます。
C. 副木は、骨折した部分の両端の○○○○○まで固定できるよじり棒の両端の○○○○○を、負傷者を救出したら、必ず○○○があるかどうかを確認しましょう。
D. 家庭で応急手当ができるように、○○○○○○○セットを非常持出し品として備えておきましょう。
E. 町内にある防災資機材を使う「救出・救助の○○○」をしておきましょう。

ヨコの問題

a. 転倒物を持ち上げたら、○○○が崩れないように支え物をしておきましょう。
b. 阪神・淡路大震災の死者のうち、約○%の人が発生後15分間で亡くなりました。
c. 出血箇所は、ガーゼやハンカチで傷口を圧迫するか、○○○○をきつく巻いて止血します。
d. 近隣の人たちと日頃からの○○○○が、いざという時の助けになります。
e. 建物の下敷きになったり挟まれている人がいたら、まわりの人に救出・救助の○○○○を求めましょう。
f. 転倒物は○○○○やボールを使って、この原理で持ち上げます。
g. 日本○○○○○社では、定期的に応急手当の講習会を開いています。

1面から3面の記事を参考して下さい。

答えは... 1 2 3 4 5 の 6 7 8 9 つ

前号のクイズの答え

正解は

5 9 10 13 15

4409通のご応募をいただきました。どうもありがとうございます。抽選の結果、次の30名様に「AM/FMラジオ付きライト」をお送りしました。(敬称略)

- | | |
|-------------|------------|
| 瀬田亮輔(静岡市) | 田中智子(浜松市) |
| 石原克美(東伊豆町) | 森 保子(蒲原町) |
| 塩谷由子(焼津市) | 田代豊子(沼津市) |
| 鷺嶺なか恵(小山町) | 監物 曠(戸田村) |
| 堀吉佳子(本川根町) | 小澤恵子(掛川市) |
| 宮崎佐知子(藤枝市) | 大野英次(湖西市) |
| 溝口富枝(御殿場市) | 柿本恵子(川根町) |
| 山下かな恵(藤枝市) | 川村一子(新居町) |
| 山本 晴(函南町) | 山下 勲(浜北市) |
| 川原崎博美(富士宮市) | 森下俊康(佐久間町) |
| 栗崎初代(春野町) | 安井理恵子(浅羽町) |
| 柴田 衛(引佐町) | 椎木和子(重山町) |
| 神崎サカ子(裾野市) | 岩本栄子(熱海市) |
| 鈴木久江(浜松市) | 板垣 実(清水市) |
| 大石善一(静岡市) | 池ヶ谷翼(三島市) |

あなたのご意見・ご要望をお寄せください。

自主防災新聞45号はいかがでしたか。編集部では読者の皆さんからのお便りを募集しています。「こんなコーナーを作ってほしい」「わたしの防災対策アイデア」などご意見・ご要望をお寄せください。

●宛先
〒420-8601 静岡市追手町9番6号
静岡県防災局防災計画室「自主防災新聞」係

地震防災へのさらなる取り組みを決定

「第18回自主防災活動推進大会」が開催されました。

昨年11月23日(火・祝)、藤枝市生涯学習センターにて、県内の自主防災組織関係者など約400人が出席し、地震防災対策の推進に尽くした団体および個人、地震防災ボスターの入賞者がそれぞれ表彰されました。

●地震防災ボスター表彰
(小学生低学年の部)
最優秀賞 岡田正介(静岡市東区小中学校)
優秀賞 田中友紀(富士市立小中学校)
優秀賞 島田由佳(静岡市東区小中学校)
(小学生高学年の部)
最優秀賞 高岡諒太郎(浜松市東区小中学校)
優秀賞 鈴木めぐみ(静岡市東区小中学校)
優秀賞 横川寛人(加藤市立小中学校)
●個人表彰
米山良義(静岡市東区) 藤原昭雄(沼津市) 福本貞之(沼津市) 鈴木敦富(土佐市) 井田正徳(沼津市) 山本敏夫(沼津市) 和田太平(沼津市) 岡田 三男(沼津市) 小杉管巳(沼津市) 飯田 隆秀(沼津市) 鈴木規世(沼津市)

「トリアージタグ(負傷者識別票)」導入

阪神・淡路大震災では、多くの負傷者が病院や救護所に殺到して大混乱となり、治療に支障をきたしました。そこで静岡県では、負傷の程度を色分けして識別する「トリアージタグ」を導入しました。災害時に皆さんの周りの負傷者が救護所へ運ばれた場合、医師等の判断により重症者の治療が優先され、中等症者と軽症者にはしばらくの間、治療を待ってもらうこととなります。一人でも多くの命を救うため、治療の順番が変わることに御理解をお願いいたします。

トリアージタグ

黒/死亡
赤/重症者
黄/中等症者
緑/軽症者

医師等によるトリアージ(負傷者)

氏名
住所
トリアージ時刻
症状
処置状況
等が記入されます

●お問い合わせ
静岡県健康福祉部医療室 TEL:054-221-2402

事業者の皆さんへ

大規模地震対策特別措置法(一般に大震災といわれます)に基づいて、事業所には地震防災緊急計画を作成して提出することが義務づけられています。

あなたの事業所は提出してありますか? 詳しくは地元消防署、市町村の防災担当までお問い合わせください。

防災士について

静岡県総合防災講座を履修し、静岡県知事から「静岡県防災士」の称号を付与された人は、平成11年度で185人となり、大きな防災専門家集団となりました。防災士は、行政・企業・地域の防災担当者として活動していますが、本年2月「防災士連絡会」が発足しました。地域の防災に貢献することを結成目的とし、地域の防災講演や防災計画の策定・訓練等の相談にも応じます。事務局までお問い合わせください。

(事務局)
静岡県形通3丁目5番1号
静岡県防災センター4F
(財)静岡県総合防災センター
〒411-0033 沼津市形通3丁目5番1号

協力しあって応急救護を

Provide first aid in cooperation with others.
Provide first aid for slightly injured people in cooperation with others.

Cooperare na prestação dos primeiros socorros

Junte-se a outras pessoas e preste os primeiros socorros a quem tenha sofrido ferimentos leves.

相互合作、良好急救助護工作

当発生軽傷の災情時、大家应相互帮助、良好急救助護工作。

서로 협력하여 응급구조를

가벼운 부상 등의 조치는 서로 협력하여 응급구조를 합니다.

自主防災

46

保存版

地震災害に備えるためのコミュニケーション紙

平成12年(2000年)10月発行 企画・編集 静岡県自主防災組織活動推進委員会 発行 静岡県防災局 TEL:054-221-3592

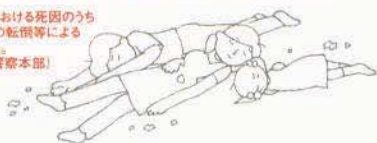
特集

わが家の耐震診断

阪神・淡路大震災における死因の8割以上が、家屋の倒壊などによる圧死でした。特に築30年以上の木造家屋が大きな被害を受け、現行の耐震基準に合わせて作られた在来工法の木造住宅はほとんど被害はありませんでした。地震対策の第一歩は「わが家の耐震度を知り、必要な備えをする」ことです。それが、緊急時の適切な行動につながります。静岡県では一般の人でもできる木造建築物の耐震診断法を定め、自己診断をすすめています。防災の原点を一度見直し、耐震補強や、本場に役立つ地震対策を行いましょ

83.7%

阪神・淡路大震災における死因のうち
家屋の倒壊や家具の転倒等による
圧死・窒息死の割合。
〔資料提供:兵庫県警察本部〕



あなたの家は、
あなたの命を
守れますか。



防災対策。

正しい

よし！
一度耐震診断を
やってみるか。



耐震診断の
まえに、知って
おきたいこと

あなたの家はどんな地盤の上に
建っているか、ご存じですか？

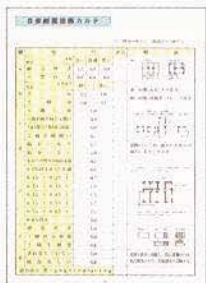
静岡県では、東海地震が発生した場合に各地域で予想される震度を推定した「**推定震度分布図**」を用意しています。自分が住む地域の震度を知り、揺れに耐えられる地盤かどうかを確認しましょう。良い地盤のところは地震波による揺れが小さく、悪い地盤のところは揺れとともに建物を壊す力が大きくなります。もし地盤の悪いところに家を建てる場合は、杭を打つ、地盤を改良する、基礎に鉄筋を入れる、壁を多くするなどして建物を強くしましょう。



あなたにもできる 木造住宅の耐震診断

静岡県では、在来工法の木造二戸建て住宅を対象に「**わが家の耐震診断**」を用意しています。「**自家耐震診断カルテ**」を用いて、壁の配置、屋根材、筋かいの有無など7つの指標から総合評価を算出し、おおよその強度判定（OK）**まず倒壊することはない、？**専門家の精密診断を要する、**NO** 倒壊のおそれがきわめて高い」を行うことができます。次の図のように、耐震診断の判定結果によって耐震補強などの「わが家に必要な備え」が見えてきます。

耐震診断をすると...



がんばってます、わが町の自主防災組織 下田市原田区自主防災会

実践的な
津波訓練を
実施。
恐ろしい
自然災害に
備える。



「高い記録で津波災害の恐ろしさを調べています」
原田区長兼防災会長・藤井公彦さん



7月1日、下田市原田の白浜海岸で、突然発生した地震を想定した津波避難訓練が実施されました。訓練には原田区の自主防災会員のほか警察、消防などが参加し、海水浴客の避難誘導、救急隊によるケガ人の搬送、人体模型を使った人工呼吸と心臓マッサージによる救命などが行われました。原田区の区長兼防災会長である藤井公彦さんは、「白浜海岸での訓練は二〇年ほど前から行っていますが、実際の津波は本当に怖い。避難勧告がでたらすぐに高所へ逃げる。四六七世帯、人口二七三三人の原田区では、津波だけでなくガケ崩れの心配もあります。これからは区として飲料水や食料を備蓄し、区報を通じて区民の防災意識を高める呼びかけもやっていきたいと考えています。」

わが家の強さを知って

もしも、大地震がおきたら・・・



救急・救命

OK NO

- ケガの危険を考え、救急・救命の基本を訓練しておきましょう。
- いざという時は近隣の人たちに助けを求めましょう。
- 近隣にケガ人が出た時は、その救助に協力しましょう。



初期消火

OK NO

- ガスコンロやストーブなど火の元の始末をしましょう。特に出火の危険がきわめて大きいので、急いで行動しましょう。
- 火の気のある所には、消火器や水の入ったバケツを用意しておきましょう。
- 近隣で出火した場合は、その消火に協力しましょう。わが家から出火したら、大声で近隣に助けを求めましょう。



とっさの行動

OK

- 落下物や家具の転倒・下敷きに注意しましょう。
- 机やテーブルの下に潜ったり、柱の多い部屋に逃げましょう。



NO

- モノにかくれる猶予はありません。圧死をさけるため、急いで屋外に逃げましょう。その時は落下物に充分注意しましょう。



日ごろの備え



生活必需品の備蓄

OK

- 食料、飲料水、当座の生活用品を揃えておきましょう。



NO

- 住宅が倒壊すれば長期の避難生活となります。避難準備品を揃えておきましょう。



家具等の転倒防止
家屋の補強

OK NO

- 家具、冷蔵庫、ピアノなど重量物をしっかり固定しましょう。
- 家具の配置、重い物を一階に置くなどの安全対策を。
- 家の中に家具をなるべく置かない安全地帯を作っておきましょう。



NO

- バランスよく壁に筋かいを入れたり、壁の量を増やしたりして家を補強しましょう。



耐震診断の判



まず倒壊することはない
診断結果に安心
防災意識をもちま



専門家の
精密診断を要
専門家に現地調査し
耐震強度を確認し



倒壊のおそれ
きわめて高
専門家と補強方
ついて相談しまし

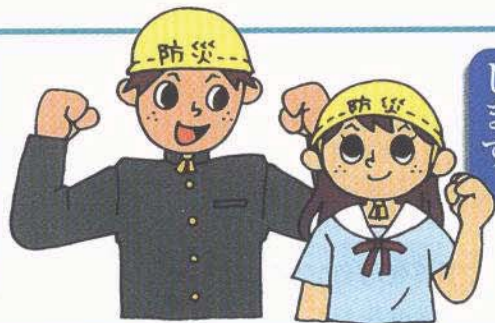
耐震補強をすれば・・・



耐震診断の判定結果をもとに「必要な備え」をまとめてみました。

- ※1 「推定震度分布図」をご覧になりたい方は、市町村の防災担当課までお問い合わせください。また、地震防災センターのホームページでもご覧になれます。(http://www.e-quakes.pref.shizuoka.jp)
- ※2 ●各市町村、土木事務所、県庁建築安全推進室に設けられた相談窓口では、担当職員が無料で「わが家の耐震診断」を。また、住宅の耐震診断や補強方法についての相談、耐震補強にかかる資金の融資の相談なども受け付けています。さらに、住宅の精密診断を行う専門家(建築士、大工、建築関係団体など)の名簿も閲覧できます。
- 精密診断をする際は、補助制度があります。詳細は各市町村の建築主務課へお問い合わせください。

「高等学校自主防災強化事業」発足
県教育委員会では平成12年度から「県立高等学校自主防災強化事業」を実施しています。高等学校をひとつの自主防災組織とみなし、大地震発生の際には、校内でケガをしたり、建物の下敷きになった生徒や職員を学校が独自に救出する力を持とうというものです。さらに、地域の防災組織の救助活動を支援する可能性も探っています。大人以上の体力を持つ高校生は、必ずや災害時の大きな戦力になります。平成12、13年度のモデル校(東・中・西各1校)での試行後、平成14年度から全県立高等学校で実施する予定です。なお「自主防災」では、次号より防災モデル校の活動状況を紹介していきます。どうぞ、おたのしみに。



県立高校も
自主防災活動を
活発化
します。

防災お役立ちクイズ

Quiz

パズルのタテA~G、ヨコa~gのワックに、ひらがなの文字をあてはめてください。□を全部埋めたら、□内1~8の文字を番号順に並べてひとつの言葉を作ってください。

タテの問題

- A.地震時の出火を防ぐために、日頃から初期消火の備えをしてください。
- B.○○○○○○大地震では、死因の8割以上が部屋の倒壊や家具の転倒によるものでした。
- C.家の強さを診断した結果、○○○の恐れがなくても防災対策を心がけましょう。
- D.家具だけでなく、冷蔵庫やピアノなどもしっかり○○○防止しましょう。
- E.地震が来たとき、倒れる恐れのある家の場合はすぐ、○○○に逃げましょう。
- F.静岡県では、防災対策をわかりやすくまとめた、○○○の「パスポート」を県民に配布します。
- G.家の地震に対する強さを診断した結果、○○○○が強い場合は、専門家の精密診断を受けましょう。

ヨコの問題

- a.静岡県では、在来工法の○○○○—戸建てを対象に、家の強さを自己診断できるカルテを用意しています。
- b.「○○○○○○分布図」は、東海地震による静岡県各地域の震度を予想したものです。
- c.○○○○コンクリートやプレハブの建物は、専門家に精密診断してもらいましょう。
- d.○○○をさけて外へ逃げる時は、頭上への落下物に注意しましょう。
- e.これから○○○○を建てる場合、まず地盤の強さを調べるのが大切です。
- f.地盤の悪い所に家を建てる場合は、杭を打ったり、壁を増やして建物を○○○します。
- g.地震後の○○○○○○○を考え、食料や飲料水をつねに用意して

記事をよく読んでみましょう。

あてずには、やれば、大丈夫だ。

答え

クイズの応募方法

官製ハガキに下記の内容をご記入のうえ、お送りください。

締め切り

平成12年9月13日(水)まで。当日消印有効です。

クイズの答え

住所 氏名 年齢 職業 電話番号 感想等

静岡県道手町9番6号
静岡県防災局
「自主防災」新聞
防災クイズ係

正解者の中から抽選で30名様に、置いておいても使える「乾電池式ランタン」をプレゼントします。停電時の明かりとして、またアウトドア用品としても手軽に扱えます。



前号のクイズの答え

たすけあいのせいしん

9,044通のご応募をいただきました。どうもありがとうございます。厳正な抽選の結果、次の30名様に「家庭用救急箱」をお送りしました。(敬称略)

- 須藤志津江(南伊豆町) 鈴木佐知子(静岡市)
- 越智昌江(沼津市) 小柳志津香(金谷町)
- 村主則子(磐田市) 小澤麻美(島田市)
- 土濱久人(松崎町) 中村淳子(浜北市)
- 山本つね子(伊東市) 池谷悦子(藤枝市)
- 佐藤彰洋(天城湯ヶ島町) 松永洋子(焼津市)
- 杉本きよ子(静岡市) 栗原江美子(富士川町)
- 佐藤新子(清水市) 佐藤ちず(三島市)
- 開あやか(浜松市) 井之上一子(富士宮市)
- 神谷真由美(浜松市) 奥村ハツエ(裾野市)
- 小柳津佳代子(掛川市) 佐野節子(富士市)
- 行正知恵(磐田市) 田中あや子(浜松市)
- 森下あい子(佐久間町) 太田元久(豊田町)
- 松永みどり(静岡市) 大原仁平(袋井市)
- 月見里静枝(清水市) 山地美穂(清水町)

地震発生時の対処法や地震発生後の行動をわかりやすく解説

<p>3秒</p> <p>地震だ!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落ちろ! ● 身を守れ! ● 火を消せ! ● 玄関をあけろ! 	<p>1-2分</p> <p>揺れがおさまった</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火元を確認! ● 震後は大丈夫か! ● 震後確認! ● 非常口を確認! 	<p>3分</p> <p>みんな無事か?</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 近くに火は? ● 火元を確認! ● 非常口を確認! ● 非常口に注意! 	<p>5分</p> <p>ラジオをつける!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ラジオを準備! ● 電池を準備! ● 非常口を確認! ● 非常口に注意! 	<p>5分-10分</p> <p>子供を学校へ迎え!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火元を確認! ● プレーカーを倒れ! ● けが者を見守り! ● フロントガラス、ガラス、窓ガラスを確認! 	<p>10分-数時間</p> <p>みんな避難!</p> <ul style="list-style-type: none"> ● みんなで消火活動! ● みんなで救出活動! ● 救出活動を確認! ● 救出活動を確認! ● 救出活動を確認! 	<p>~3日</p> <p>避難生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3ヶ条 ● 自主防衛を中心に! ● ルールを守れ! ● 助け合おう!
--	---	--	--	---	--	---

●お問い合わせは、各市町村の防災担当課、各県行政センター総務防災課、静岡県防災局防災計画室まで。
●「命のパスポート」でTSL防災船「希望」の運賃が割引になります。

命のパスポート

「命のパスポート」は、家庭での日頃からの地震対策、地震発生後の行動などをカードサイズに簡単にまとめたものです。緊急時における家族の避難地や連絡方法を「パスポート」に記入しておき、財布や定期入れに入れて持ち歩くようにしましょう。



地震防災ポスター募集

募集期間/9月5日(火)まで
対象/県内外在住または在学の小・中学生
作品/四コマ以上の自由画(絵)に、学校名、住所、氏名、電話番号を記入し、封筒に入れて郵送または持参してください。なお、作品には必ずタイトルを入れてください。
●応募者全員に記念品を差し上げます。
●応募いただいた作品は返却いたしませんのでご了承ください。

申し込み・問い合わせ先
静岡県地震防災センター
〒420-0042
静岡市形形通5丁目9番1号
TEL054-251-7100
開設時間 9:00~16:00
休館日 毎週月曜日、年末年始
入館料 無料
http://www.e-quakes.pref.shizuoka.jp

夏休み自由研究相談

地震や防災についての資料提供・質問にお答えします。
受付期間/夏休み期間中の9時~16時(毎月曜休館)

子供映画会

8月4日(金)、13日(日)、19日(土)、27日(日)
各日午前11時~12時、午後14時~15時
子供向け地震防災の映画上映と体験・津波コナール見学予約が必要ありません。直接地震防災センターへお越しください。

ミニ防災講座

8月20日(日)13時30分~15時30分
防災センターの見学と講演会(東海地震と私達の防災)
対象/高校生以上
定員/50名(電話予約にて受付、定員になり次第締切)

夏休み地震防災イベント

地震防災センターでは、地震の恐ろしさを楽しく学べる様々なイベントを開催しています。夏休みの日を友達同士や親子で有意義にすごしませんか。

避難のテクニック

避難は徒歩で、持物は最小限に

避難は徒歩で、持物は最小限に

- 避難をするときは、必ず徒歩で避難しましょう。
- 服装は、活動しやすいものにし、履き慣れた靴を履きましょう。
- 持ち物は、必要品のみにして、背負うようにしましょう。

避難のテクニック

避難時要領

- 避難時、必ず徒歩で避難場所へ。
- 要領を守り活動の服装。
- 携帯品は、必要のみにし、背負う。

ピニック

- ピニックは、必ずしもピニックではありません。
- ピニックは、必ずしもピニックではありません。
- ピニックは、必ずしもピニックではありません。

Evacuation procedure.

- Evacuate on foot with a minimal amount of personal belongings.
- Evacuate on foot.
- Wear comfortable, loose clothing.
- Carry only necessary personal belongings on your back.

あなたのご意見・ご要望をお寄せください。編集室では読者の皆さんからのお便りを募集しています。「こんなコーナーを作ってほしい」「わたしの防災対策アイデア」などご意見・ご要望をどしどし、お寄せください。●宛先〒420-8601 静岡市道手町9番6号静岡県防災局防災計画室「自主防災」新聞係まで

(自主防災組織活動推進委員の紹介)

委員長 信濃正晃(浜野市) 副委員長 村山晃(富士市) 編集長 池田耕三(焼津市) 副編集長 加藤美百合(下田市) 委員 鈴木恒就(静岡市)
委員 井ノ口泰三(浜松市) 委員 松野久(天竜市) 委員 倉田昭昭(熱海市) 委員 川島六郎(由比町) 委員 今村純子(磐田市)

自主防災

47

保存版

地震災害に備えるためのコミュニケーション紙
平成12年(2000年)11月発行 企画・編集 静岡県自主防災組織活動推進委員会 発行 静岡県防災局 TEL:054-221-3592

失うのはあなたの家だけではありません。

古くは関東大震災、そして記憶に新しい阪神・

淡路大震災において、私たちは地震後の

「火災」の恐しさを目撃し、多くの教訓を

得ることができました。地震という自然の

怒り、天変地異に対して私たちはあまりにも

非力です。しかし、地震が引き起こす「火災による

被害」は、私たちが克服しなければならぬテーマなので

す。地震の激しい揺れが収まり、身の安全を確認したら、次

は「一秒でも早い」初期消火で延焼を防ぎましょう。初期消

火に失敗すると、失うのはあなたの家だけではないのです。

特集

初期消火



揺れがおさまったら、すみやかに初期消火。

まずはじめに...
日頃の備えは
大丈夫？

地震だ、火災だ、
初期消火！

地震発生後、
あなたの家で
火災が発生！
もしも初期消火が
できなかつたら...



キヤ〜たいへん！
火が大きく
ならないうちに
早く消さなきゃ。

大丈夫だよ、
防災訓練でやった
とおりやれば
いいのワン！

すみやかに行動するためには、日頃から家のどこに「火の元」があり、どのように消火すればいいのかを知っておくことが大切です。また、「地域の訓練」に参加して、近隣や町内の人たちとの協力体制を作っておくと、「いざ」という時に役立ちます。そして、どんなに大きな地震が起きても「私の家から火を出さない」という気持ちで初期消火に全力を尽くしましょう。



・淡路大震災の火災原因
最も多かった一地域の例



宇家誠教授による「火元の原因別調査」より



本郡前に集合した寺田以本部長（左から3人目）、
宮本清副本部長（左から2人目）、権現町自主防災会幹部の皆さん。

がんばってます、わが町の自主防災組織 磐田市権現町自主防災会

白らの地域は皆で守る！
町ぐるみ実践的な防災訓練



力を合わせて、パケアアリーによる消火訓練。

磐田市権現町自主防災会
による防災訓練が9月24日、
磐田市城山中学校グラウンドで
行われました。

午前9時の地震発生時の報
告合図に、町内の皆さんは、ま
ず各家庭での防災対策を確
認した後、組、班単位の集合
場所を経て中学校グラウンドに
避難、訓練のはじまりです。

今回の訓練には、自治会自
主防災会、地元消防団、消防
署レスキュー隊などを含め、四
六六名が参加し、パケアリー
や可搬ポンプによる消火訓練、
倒壊家屋・事故車両からの救
出救助訓練、さらには、応急
救護訓練、炊き出し訓練など
が実施されましたが、特に応
急救護訓練では、指導員の説
明を受けながら、参加者全員
が熱心に取り組んでいました。

訓練全体を通して、町ぐる
みで防災活動に取り組みま
うという姿勢がうかがえました。
なお、権現町自主防災会では
年間を通して、毎月のポンプ
操作放水、救護訓練、権現
中川・新通城・城之崎4町による
合同訓練などを行っています。

訓練を終えて、自主防災部
長で副本部長の宮本清さん
は「このような訓練をはじめ
会の運営を引っ張って行ってく
れる若手・中堅層を育てて
いきたい」と話してくれま
した。そして自治会長で本部
長の寺田いんは「高齢化対
策を取り入れたら、連絡網の
整備などさらに組織を充
実させていきたい」と抱負を
語ってくれました。

12月3日は、『地域防災の日』です。各地域で行われる防災訓練に、家族みんなで参加しましょう。

●「自主防災」新聞では、これまでに次のような特集を組みました。訓練の際に、ぜひ活用ください。
 ●わが家と地域の安全度チェック(44号) ●わが家と隣近所の救出・救護(45号) ●わが家の耐震診断(46号)

- 日頃から「もし火が出たら」を考え、初期消火の準備をしておくことが大切です。また、家のどこに「火の元」があるのかを確認して、防火対策を講じておきましょう。日頃の備えがあつてこそ初期消火は成功します。そして地域で行われる防災訓練には必ず参加し、近隣の人たちと協力して防火対策に取り組みましょう。
- 消火器は必ず設置。また、使い方も理解しておく。
A B C型消火器はどのような火災にも適応性があります。
- バケツ(複数)に水を入れて常備。
- 消火器や消火器具は見やすく、取り出しやすい場所に。
- 燃えやすいものなどは、火気の上や周りに置かないこと。
- ガスボンベ、灯油容器などには転倒防止の工夫を。
- ガスの元栓、電気ブレーカーの位置は家族全員で確認。操作方法にも熟知を。

※地域の防火施設を知っておくことも大切。消火栓や防火水槽(河川、池、井戸など)の様子も確認しておくといでしょう。

ここに防火水栓があるんだね。

ふすま、壁、家具の火災(初期)

- 水をかけて消す。
 - 消火器で消す。
- ※水をかけて消すときは、天井への燃え上がりを防ぐため、燃えている箇所の上方に狙いをつけましょう。
- ※残り火、余熱に注意。完全消火を確認。
-

てんぷら鍋の火災(初期)

- 鍋ブタや濡れタオル(堅く絞ったもの)をかぶせて消す。(火傷に注意!)
 - 消火器で消す。(近づきすぎではダメ)
 - ガスの元栓を閉める。(火傷に注意!)
- ※ 直接水をかけるのは危険!
 ※「火を消す」ふたつの方法①冷却して油温を下げる。
 ②空気を遮断して窒息状態にする。
-

ガス漏れに注意

ガスの元栓の閉め忘れ、器具の破損、配管の破損等によりガス漏れがある場合はまず元栓をしめ、窓を開け、空気の流通をよくし換気につとめること。ライター、マッチの使用は厳禁。電気器具のスイッチ入れも発火の原因になるので注意。

電気器具や配線のショートによる火災

- ブレーカーを切る。
 - 消火器で消す。
- ※水をかける場合は感電に注意!
 ※火災でなくてもブレーカーは意識して切りましょう。
-

火事だー!

地震が発生し、揺れが収まったら、まずは身の安全と火の元を確認します。万が一、火災が発生したときは、あわてずに落ち着いて行動し、初期消火に全力を尽くしましょう。同時に、大声で「近隣の住民に協力を求めるとともに、119番通報をしましょう。消火は時間との戦いです。いざ」というときにすみやかに行動するために、日頃から消火器の使い方、訓練しておきましょう。また、出火の状況に応じた消火方法を知っておくと、役立ちます。参考にいくつかの例を左にあげてみました。

火が出ていなくても安心しないで!家を離れる時はブレーカーを切り、ガスの元栓をしめるのを忘れずね。

近隣や自主防災組織の人たちと協力して延焼を防ぐ!



ここで紹介したのは、「初期消火」の基本です。状況によって消火方法も変わってきます。各種講習会や訓練を通じて専門家に指導を受け、確かな知識と技術を身につけましょう。しかし、一般家庭での初期消火には限界があります。火の勢いが止まらず、もう個人の手には負えないと判断した時には、自主防災組織を中心に、大勢の人が協力して延焼拡大の防止に努めましょう。

県立高等学校の自主防災強化事業

静岡県教育委員会が進めている県立高等学校の自主防災強化事業の一環として、防災モテル校の焼津中央高校で7月18日、全校生徒・教職員約1,000名が焼津市消防防災員、地元第10自主防災会と一体となった防災避難訓練を行いました。

訓練は、午前10時に大地震が発生したと想定、放送で訓練開始が告げられると、生徒たちは机の下に潜り込み、揺れが収まるのを待った後、負傷者を担架に乗せて校庭に全員避難。人員点呼と報告訓練を行った後、学年別に集合し消火や救出救助法の訓練に取り組みました。

「自らの命は自分で守る」、基本にしたその訓練は、2年生は心臓マッサージや人工呼吸などの救急法の講習。2年生は地元自主防災組織の指導による可搬ポンプの操作実習と、校舎の3階・4階からの避難袋を使った降下訓練。そして3年生は消防隊員の指導で倒壊家屋の下敷きになった人をパルやジャッキなどの工具を使って救出する訓練など、総合的な防災訓練となりました。

訓練後のアンケートでは、95%以上の生徒たちが、今回の防災訓練について、実際の地震の際に活用できそうだと、役に立ったと「続けた方がよい」との回答を寄せ、訓練に対する真剣さと関心の高さを物語る結果となりました。



多彩で本格的な避難、救出、放水訓練を実施

県立焼津中央高等学校

石油ストーブ 9.6%
 電気・ガス 10.9%

防災 クイズに答えて身につけよう！知っておきたい防災知識！

お役立ち クイズ Quiz

1面から3面の記事の中に、ヒント1〜11と同じ文章がのっています。ヒント1〜11の○○○の部分にはまる文字の記事の中からさがして、から順にマス目をうめてください。白のマス目がしりとりになっています。最後に④の文字をアルファベット順に並べて答えを作ってください。

ヒント

- 1 ガスボンベ、灯油容器などには○○○の工夫を
- 2 揺れがおさまったら、すみやかに○○○
- 3 古くは○○○、○○○、○○○、そして記憶に新しい阪神・淡路大震災
- 4 消火栓や防火水槽の○○○はもちろん、自然水利（河川・池・井戸など）の様子も確認しておくといいでしょ
- 5 火災による被害は、あなたの家だけでなく近隣○○○まで広がる恐れがあります
- 6 「自らの○○○は自らで守る」、「自らの地域は皆で守る」を基本にしたその訓練は
- 7 各種講習会や訓練を通じて専門家に指導を受け、確かな○○○と技術を身につけましょう
- 8 防災訓練には必ず参加し、○○○と協力して防火対策に取り組みしましょう
- 9 ○○○○○○○の下敷きになった人をパルやジャッキなどの工具を使って救出する訓練
- 10 「地域の○○○に○○○して近隣や町内の人たちとの協力体制を作っておくと、いざという時に役立ちます
- 11 ガスの元栓、電気ブレーカーの位置は○○○

1	て			D		う	2
6	い		7		8	ん	
		ん		ん	F		ん
E		10	で		く	11	の
				ん			
5	か					く	と
4	い	G				9	と
			ん	し	B		3
							かん

答え

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---



クイズの応募方法

官製ハガキに下記の要領をご記入のうえ、お送りください。

締め切り
平成24年12月7日(木)まで。当日消印有効です。

クイズの答え
住所
氏名 年齢
職業
電話番号
感想等

静岡県東手町9番6号
静岡県防災局防災計画室
自主防災新聞
防災クイズ係

正解者の中から抽選で30名様に、ステンレス製のコンパクトな「クッカーセット」をプレゼント。避難生活を考へての非常持出品として最も最適です。

- ### 前号のクイズの答え
- #### たいしんきょうど
- 5,725通のご応募をいただきました。どうもありがとうございます。厳正な抽選の結果、次の30名様に「乾電池式ランタン」をお送りしました。(敬称略)
- | | |
|-------------|------------|
| 三宅すずば(静岡市) | 広野恵子(浜松市) |
| 宇野敦子(裾野市) | 谷みよ子(掛川市) |
| 坂下智美(本川根町) | 佐原央子(新居町) |
| 佐野恵美子(富士宮市) | 岡本直之(由比町) |
| 村瀬美恵子(浜北市) | 瀬戸美奈(清水市) |
| 高木捷雄(賀茂村) | 山本はる代(下田市) |
| 浅田よう子(伊東市) | 鈴木美紀(浜松市) |
| 源美恵美子(磐田市) | 川上康雄(磐田市) |
| 山口智世(中伊豆町) | 中村友亮(吉田町) |
| 中瀬ひさ子(静岡市) | 斎藤奈々(島田市) |
| 岡崎幸恵(清水市) | 今井健二(清水市) |
| 高木紗里奈(沼津市) | 竹嶋邦夫(掛川市) |
| 須藤志津江(南伊豆町) | 山口紀子(富士市) |
| 中村哲也(本川根町) | 松尾菊恵(磐田市) |
| 近藤清彦(清水市) | 萩原春子(熱海市) |

地震防災強化月間 催し物のご案内

移動地震防災センター (地震防災センター主催)

- フェスティバル豊田町
開催日/11月5日(日) 場所/アミューズ豊田
- 富士市消防まつり
開催日/11月12日(日) 場所/富士市役所駐車場

地震防災展

開催日/11月20日(月)～24日(金)
場所/下田総合庁舎 1Fエントランスホール

地震防災フェア

開催日/11月19日(日)
場所/イトーヨーカドー三島店

地震防災コーナーが設けられる催し物

- 119フェスタハママツ
開催日/11月11日(土)
場所/浜松市体育館駐車場
- ふるさとまつり
開催日/11月12日(日)
場所/賀茂村黄金崎クリスタルパーク駐車場
- 第25回みんなの消費生活展
開催日/11月12日(日)、13日(月)
場所/熱海市観光会館
- 2000みんなの消費生活展・ミニ防災展
開催日/11月11日(土)、12日(日)
場所/伊東市観光会館別館
- はるの産業まつり
開催日/11月18日(土)、19日(日)
場所/春野町役場周辺
- 掛川市消費生活展
開催日/11月18日(土)、19日(日)
場所/掛川市生涯学習センター
- 金谷町文化産業祭
開催日/11月3日(金・祝)
場所/金谷町夢つづり会館

11月は地震防災強化月間です。

この機会に家庭内の防災対策を見直し、家屋の耐震診断・耐震補強、家具の転倒落下防止、非常持出品の準備など、家庭でできる「必要な備え」をしておきましょう。また、月間中には「地震防災展」や「地震防災コーナー」が設けられる催し物などを各地で開催される予定です。その一部を紹介いたしますので、家族や友人と一緒に出かけ、皆で防災対策を学んでみましょう。

防災訓練

●防災訓練にさそい合せて積極的に参加し、防災行動力を身につけましょう。

Anti-disaster training.

●Actively participate in anti-disaster training courses and evacuation classes.

발재훈련
●발재훈련에 적극적으로 참가하여 행동습을 체득하여 습시다.

防災訓練
●大家相約積極參加防災訓練，掌握防災的知識。

Treinamento para prevenção de sinistros

●Particpe ativamente dos treinamentos para prevenção de sinistros e exercicios de salvamento.

What You Should Do First

地域の地震防災対策を推進し、自主防災活動の充実をめざす。

自主防災活動推進大会

日時 11月26日(日)午後1時15分～午後3時30分
会場 磐田市民文化会館(磐田市) 新居町市民会館(新居町)

●表彰式典(優良自主防災活動表彰、地震防災推進表彰)

●記念行事(講演会及びパネルディスカッション)

●パネルディスカッションでは、自主防災組織、学校、事業所、消防団などの関係者がパネラーとして参加し、「地域の連携と防災力の強化」について討論します。●地震防災展を同時開催します。防災用品、写真パネルの展示コーナー、ライフライン関係機関のコーナー、耐震診断に関する相談コーナーなどを設け、皆様をお待ちしています。ぜひご来場ください。

※お問い合わせは県庁防災計画室 電話054-286-3521(平日)まで

対象 一般県民(先着350名)
※参加申し込みは電話またはEメールにてお申し込みください。
電話番号およびEメールアドレスは下記参照。
※当日会場には駐車場があまりありませんので、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。

日時 11月14日(火)午後1時30分～午後4時30分
会場 あざれあ 県女性センター(6階大会場) 静岡県立沼津1号1号1号
主催 静岡県気象台、静岡県、(社)日本損害保険協会
(財)静岡県総合研究機構防災情報研究所
内容 ●基調講演「東海地震を巡る最近の情勢」
落上忠(東京大学名誉教授、地震防災強化月間推進委員会委員長)
●パネルディスカッション「東海地震の現状と」
その情報の活用について

地震防災シンポジウムの参加申し込みお問い合わせは
電話 054-286-3521 (静岡県気象台防災課) 県防災局総務課
Eメール kansoku@hq.pref.shizuoka.jp (県防災局総務課)
※Eメールには、氏名、職業、電話番号、住居の市町村名をご記入ください。

あなたのご意見・ご要望をお寄せください。編集部では読者の皆さんからの便りを募集しています。「こんなコーナーを作ってほしい」「わたしの防災対策アイデア」などご意見・ご要望をどしどし、お寄せください。●宛先〒420-8601 静岡県東手町9番6号静岡県防災局防災計画室「自主防災」新聞係まで

自主防災

48

保存版

地震災害に備えるためのコミュニケーション紙

平成13年(2001年)3月発行 企画・編集 静岡県自主防災組織活動推進委員会 発行 静岡県防災局 TEL:054-221-3592

特集

大地震！ そのとき どうする？

すべての人がすぐに避難する必要はありません。
日頃の備えと冷静な行動が、あなたと家族の命を救います。

●万が一地震が発生したら、まず自らの身の安全を確保し、使っている火を消しましょう。

●揺れがおさまったら、津波や山・崖崩れの危険がある地域に住んでいる人は、ただちに避難しましょう。

●その他の地域の人は、身近に危険が迫っていないければ、皆で協力して消火、救出救助活動に取り組み、被害を最小限度に止めるように努めましょう。

いざという時に落ち着いて適切な対応ができるように、日頃の準備と訓練が大切です。



は？「地域」の危険度は？

震発生時の冷静な行動に結びつく。

揺れが



大地震発生！

- 慌てずに落ち着いて行動しましょう。
- わが身の安全確保が第一です。
- 使っている火は消しましょう。



あなたの家は大丈夫ですか？

火を出さない対策はできていますか？

非常持出品、非常備蓄品の準備はできていますか？

あなたの地域は
大丈夫ですか？

突然大地震が発生したら……

津波 危険予想 地域	山崖崩れ 危険予想 地域	延焼 危険予想 地域	要避難地区	その他の地区
------------------	--------------------	------------------	-------	--------

※1階又は自主防災・新聞46号「わが家の耐震診断書」を参考にしてください。

- 家具類には転倒・落下防止対策を！
- 門柱・ブロック塀の補強も忘れずに！



●わが家の耐震診断を
阪神・淡路大震災では、亡くなつた方の8割以上は家屋の倒壊などによるものでした。在米工法による戸建住宅にお住まいの方は簡易耐震診断を実施して、わが家の耐震強度を確認しておきましょう。診断結果によっては専門家に相談し、耐震補強をしましょう。



- 消火器は、見やすく取り出しやすい場所に
- ガスボンベなどは転倒防止の工夫を
- 燃えやすいものを火気の上、周りに置かないように
- 地域の防火施設も確認しておきましょう

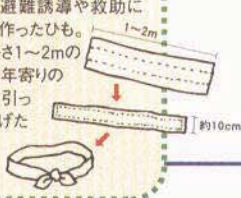


こんなモノも役立ちます。

●ホイッスル(呼び笛)
万が一、建物が倒壊し生き埋めになったとき、生存を知らせるのに効果的なのがホイッスルです。かばんやポケットにいつも入れておきましょう。



●手製の布ひも
勝手に動き回る子供や身体の不自由なお年寄りの避難誘導や救助に役立つのが布で作ったひも。幅は約10cm、長さ1~2mのひもを、子供やお年寄りの体に巻き付けて、引っ張ったり、持ち上げたりして使います。



- 非常持出品、非常備蓄品
非常持出品は家族構成を考えて最小限度のものを用意。何が必要か、家族みんなで話し合っておきましょう。食料は「7日分」程度、飲料水は「1人1日3リットルを最低3日分」用意。



「はじめの試みとしては成功。地域の人たちのやれはできるんだという気持ちと連帯意識を確認しました」と石山品実行委員長。



「地震防災の日」の平成12年12月3日、静岡県下各地で自主防災組織が中心となって防災訓練が行われました。

「地震防災の日」の平成12年12月3日、静岡県下各地で自主防災組織が中心となって防災訓練が行われました。

「はじめの試みとしては成功。地域の人たちのやれはできるんだという気持ちと連帯意識を確認しました」と石山品実行委員長。

あなたの「家」の耐震性

日頃の備えと訓練の積み重ねが、地

おさまった

- 家族や隣近所の安全を確認しましょう。
- 火災が発生したら、初期消火に努めましょう。
- 津波や山・崖崩れの危険予想地域に住んでいる人は、たちちに避難しましょう。(下図参照)



余震に注意！
情報確認！
皆で協力して
消火・救助活動を！



- 消火や救出活動を、隣近所で協力して行いましょう。
- 大きな地震の後には、繰り返し余震が発生します。傾いたブロック塀や自動販売機などが倒れたり、看板や窓ガラスが落ちることがあります。
- 自宅を離れるときは、行き先が分かるように工夫しましょう。また、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーも切っておきましょう。
- 出所が分からない情報に惑わされないように注意。



指定避難場所を知っていますか？

- 家族全員で確認しておきましょう。
- 災害発生時の状況を想定して、避難場所までの経路は何通りか考えておきましょう。



出火防止措置をとって直ちに高台などの安全な場所に避難します。	出火防止措置をとって直ちに安全な場所に避難します。	ただちに避難する必要はありません。火災が広がると危険が予想される場合は避難します。	身近に危険が迫っていない場合は、ただちに避難する必要はありません。
--------------------------------	---------------------------	---	-----------------------------------

※市街地などで火災が発生し広範囲に延焼するおそれがあるとして指定された地域が延焼火災危険予想地域です。

もしも、避難生活になったら？

避難生活計画書はできていますか？

- 自主防災組織を中心に、ルールを守り、助け合いながら、共同生活を営みましょう。特に身体の不自由な人や乳幼児、高齢者などの災害弱者には暖かい心遣いを忘れずに持ちたいものです。
- 避難生活を秩序よく運営するためには、あらかじめ避難生活に必要な計画を立ておく必要があります。各自自主防災組織は、市町村、避難所となる施設の管理者と良く話し合い、避難生活計画書を作成しておきましょう。
- 避難生活計画書には、避難者台帳、避難所の概要、資機材の状況、医療救護・食料調達といった避難生活上に必要な対策などを記載します。



東海地震の被害想定における避難が必要な人数等

世帯数	● 避難所および仮設住宅での生活世帯数・人数	
	中期的避難所生活	長期的避難所生活
世帯数	約244,000	約132,000
人数	約778,000人	約415,000人
率	21%	11%

※中期的避難所生活: 発災後1ヶ月程度、地震直後の居住不可能世帯数
長期的避難所生活: 発災後1ヶ月以上、住居大破世帯数
世帯数、人数: 平成4年4月1日現在の静岡県推計人口による



訓練を振り返ると、天野校長からは「はじめての訓練としてはモチベーションも高く、秩序ある行動と緊迫感が見られた。専門的な知識や技術を吸収する柔軟性もあり、地域の中でもがんばってほしい」との講評がありました。

消火班で可搬ポンプ操作のホース接続を担当した、1年生男子は「事前練習ではうまくできなかったのに、本番ではホースががねじれ水が途中で止まらなくなりました。復旧に時間をとられた残念。あわてずにやる、ことが大切」と反省の弁。

生徒・教職員が
地元防災機関と
一体になった
総合防災訓練。

県立御殿場高等学校



防災クイズに答えて身につけよう！知っておきたい防災知識！

お役立ちクイズ Quiz

防災しりとり

1面から3面の記事の中に、ヒント1〜16と同じ文章がのっています。ヒント1〜16の○の部分にあってはまる文字を記事の中からさがして、から順にマス目をつけてください。白のマス目がりりとりになっています。最後にA〜Hの文字をアルファベット順に並べて答えを作ってください。

ヒント

- あなたの「家」の○○○○は？
- 在来工法による○○○○住宅
- な対応ができるように、日頃の準備と訓練が大切です
- 、山・崖崩れ、延焼火災発生の危険
- 救護・食料調達といった避難生活上に必要な対策
- 勝手に○○○○回の子供や身体の不自由なお年寄り
- 皆で協力して消火、○○○○活動をし
- ホイッスル(○○○○音)

1	た							こ
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								

答え

A B C D E F G H

クイズの応募方法

官製ハガキに下記の要領でご記入のうえ、お送りください。
締め切り
平成13年3月21日(水)まで。当日消印有効です。

クイズの答え
住所 氏名 年齢 職業 電話番号 感想等

静岡県静岡市清水区東山町1-1-1
静岡県防災局防災計画課
自主防災・新聞
防災クイズ係

非常持出品

正解者の中から抽選で30名様に、非常持出品に入った非常持出品をプレゼント。ウエットティッシュ、ゴミ用ポリ袋など用意しておく便利なものばかりです。

前号のクイズの答え

ちいきぼうさい

6,906通の応募をいただきました。どうもありがとうございます。厳正な抽選の結果、次の30名様に「クッキーセット」をお送りしました。(敬称略)

及川香代子(沼津市) 勝又紀久子(富士宮市)
中野照代(佐久間町) 田中恵子(掛川市)
渡邊恵子(富士宮市) 高藤学(南伊豆町)
杉村光栄(焼津市) 小宮山由江(御殿場市)
前畑光江(清水市) 中井己未(大東町)
広瀬充子(函南町) 玉舟祥子(清水市)
鈴木恵津子(浜北市) 荘田千鶴(鶴野市)
入江サト子(三島市) 鈴木深菜(磐田市)
小沢典子(豊田町) 瀬川秀明(静岡市)
渡辺洋(下田市) 児玉文夫(浜松市)
前田優美子(由比町) 金田あや子(天竜市)
川内善子(島田市) 影山真美(蒲原町)
渡井みゆき(富士宮市) 菅原千恵(浜松市)
長島安代(戸田村) 吉村扶美枝(静岡市)
大橋勇二(焼津市) 森弘幸(天竜市)

「命のパスポート」の英語版とポルトガル語版ができました。

静岡県在住の外国人のために地震発生時の対処法や行動をわかりやすく解説してあります。

お問い合わせ
静岡県防災局防災計画課まで。TEL:054-221-3596

「平成12年度自主防災活動推進大会」が開催されました。

昨年11月26日(日)、静岡市市民文化会館にて、県内の自主防災組織関係者など約千四百人が参加して行われ、地域における自主防災活動の推進に尽力した団体及び個人、地震防災ポスターコンクール入賞者が表彰されました。また、記念行事「パナレディスカッシュ」では、地域防災力の強化に向けた具体的な取り組みが提言されるなど、熱心な討論が行われました。

●優良自主防災活動表彰受賞者のみなさん (敬称略)

個人(功労) 角ヶ谷 昇(袋井市自主防災会)
個人(功労) 山本 昇一(熱海市網代町自主防災会)
山本 辰一(裾野市地域防災推進委員会)
室伏 好昭(沼津市防災指導員会)
沼野 栄(袋井市東野自主防災会)
鈴木 裕(新居町自主防災会連合会)
茶区自主防災会(賀茂村)

南堀区自主防災会(裾野市)
川原連合自主防災会(静岡市)
地頭方自主防災会(相良町)
権現町自主防災会(磐田市)
戸口区自主防災会(佐久間町)
笠井町第八自主防災会(浜松市)

●夏休み地震防災ポスターコンクール表彰最優秀賞、優秀賞を受賞したみなさん (敬称略)

小学生、低学年の部
最優秀賞 小林 主(加藤学園南小学校3年)
優秀賞 小坂 萌(加藤学園南小学校2年)

小学生、高学年の部
最優秀賞 鈴木 雅子(新居町立南小学校5年)
優秀賞 大畑 美和(大井町立大井南小学校6年)
岡崎 芽依(富士市立立上南小学校5年)
横川 寛人(加藤学園南小学校6年)

中学生の部
最優秀賞 宮内 香奈(静岡市立本広中学校2年)
優秀賞 伊藤 傑(藤枝市立西郷津中学校3年)
柴田 明日樹(清水市立南中学校2年)

地震防災シンポジウムを開催

地震防災強化月間の一環として11月14日に、静岡県、静岡地方気象台、日本損害保険協会、静岡総研防災情報研究所の主催で地震防災シンポジウムを開催しました。約四百名の来場者は、基調講演やパナレディスカッシュにより、東海地震の現状やその情報のあり方などについて理解を深めました。

溝上 恵地 地震防災強化地域判定会会長の基調講演では、「東海地震を巡る最近の情勢について」と題して、「東海地震の想定震源域の固着域周辺の歪が臨界状態に達すると、前兆の検出から東海地震発生までの事態は時分刻みで加速度的に進行する可能性もある。」また、「現在、固着域での地震活動の静穏化や御前崎の沈降の鈍化傾向が続いており、今後、伊豆の南部の銭海海嶺西側での地震や、それをきっかけに静岡県中部でM6クラスの地震が発生するなどの場合、東海地震発生の切迫度は一層増してくる。」などの見解が述べられました。

パナレディスカッシュでは、「東海地震の現状とその情報について」をテーマに、川端信正静岡総研防災情報研究所所長、濱田信生気象庁地震予知情報課長、田邊義博防災局局長、松坂秀幸NHK静岡放送局デスクが、「観測情報」など気象庁が出す東海地震関連情報があり正確に県民に認識されていない現状や、情報発表の課題などについて意見を交わしました。これに対して気象庁は、観測事実は全て国民に発表していく姿勢を示し、その一環として「観測情報」発表の制度ができたことを説明。今後は、情報を発表する行政、それを伝えるマスコミなどにとつてどのような対応が必要か、また県民に対して情報の内容など、二層の啓発の必要性を議論されました。

自主防災49

保存版

地震災害に備えるためのコミュニケーション紙

<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/>

平成13年(2001年)8月発行 企画・編集 静岡県自主防災組織活動推進委員会 発行 静岡県防災局 TEL.054-221-3366

今までの備えを 大きく見直す、 今年は「防災元年」

平成七年一月十七日に発生した

阪神・淡路大震災では、

亡くなった方の84%が、

倒壊した家屋の下敷きになって

その生命を落とされました。

「東海地震？」

なんとかなるのでは……」

本当にそうでしょうか？

失われた生命は二度と戻りません。

地震が起きてしまつてからでは

遅いのです。

あなたの家は、

家族の生命を守る家なのか、

奪う家なのか。

最悪のシナリオの中で、

被害を最小限に

食い止めるために

必要な日ごろの備えを

まず、あなたの家からはじめましょう。



特集 その1

第3次地震 被害想定発表!

東海地震の被害規模が大きくなったってホント?

特集 その2

わが家の耐震性を確認しましょう!

簡単にできる!

わが家の耐震診断表 **在中**

抜き取ってご覧ください。

地震からあなたと家族を守る!

命のパスポート **在中**

切り取って活用してください。

「東海地震」今こそ立ち向かおう 全県民で!

自らの命は自ら守る 自らの地域は皆で守る

●プロジェクト「TOUKAI-0」の推進

●協働(コラボレーション)による自主防災組織活性化

阪神・淡路大震災のときの強い揺れは十数秒、それに比べて東海地震は一分間以上も強い揺れが続きます。この数字からも、東海地震は相当な規模だということが想像できるでしょう。しかも、本震直後からしばらくは、大きな余震が何度も襲ってきます。築二十年以上経過した木造住宅(旧基準)は、特に注意が必要です。

震度6弱から
7の強い揺れが
1分間以上
続くんだったって!



推定震度分布図
震度7
震度6強
震度6弱
震度5強

- ◆埋立地や平野部の地盤の弱い地域では地盤の液状化が発生
- ◆駿河湾西岸では1.5m程度の地盤隆起
- ◆富士川河口では3.5m程度の変位が発生する可能性

備えを見直す

わが家の耐震診断

わが家の耐震性をきちんと確認し、必要に応じて耐震補強する、これが生命を守るための第一歩です。

家具の転倒・落下防止

固定していない家具は、瞬のうちにあなたを襲う凶器になります。タンス、ピアノ、冷蔵庫などの固定はしっかりできていますか?

ガラスの飛散防止

けがを負う危険性を少しでも減らすためには、ガラスの飛散防止対策も大切です。

門柱・ブロック塀の改修

見かけと安全性は必ずしも一致しません。安全点検をして危険と判断されたものは補強をしましょう。

備えを見直す

非常持ち出し品の準備

家族の実情に合わせて、最低限度のものを用意しておきましょう。

地震の二日後には
は県民の1/3が
避難所に集まる
うとするんだ。

地震の二日後には、県民の三分の一にあたる百十九万人が避難所に集まってきました。一週間後には七十六万人が二か月後でも五十六万人が避難所にとどまってしまう状態が続きます。余震や雨で避難所生活が長期化することもあると考えられます。

1か月後の住宅事情

- ◆避難所生活:60,000世帯
 - ◆応急仮設住宅:47,000世帯
 - ◆公営住宅一次入居:3,000世帯
- 避難対象地区住民
◆津波危険地域27万人
山・崖崩れ危険地域11万人

東海地震の被害規模が

大きくなつたつてホント?

前回の第2次地震被害想定から8年、

最新のデータや阪神・淡路大震災の被災状況などをもとに、県では被害想定の見直しを行いました。



Lifeline

ライフライン



復旧

ライフラインの復旧にも時間がかかることを覚悟して!

ライフラインの応急復旧には、上下水道・ガスが三十日程度、電気は六〜十二日、電話も十二日程度かかると予想されます。毎日当然のように使っているこれらのライフライン、例えば一週間でもまったく使えなくなったことを想像してみれば、おのずと備えの大切さがわかりますね。

備えを見直す

お風呂を

貯水タンクに多目的に使える水は何かと便利。お風呂に水をはっておくことを習慣にしましょう。水洗トイレのタンクの水もいざという時には役に立ちます。



シンポジウム
東海地震今こそ立ち向かう 全県民で!
を開催!

静岡県地震防災センター来館者50万人達成を記念して、6月3日にシンポジウム「東海地震 今こそ立ち向かう 全県民で!」が開催されました。約200名の来場者は、基調講演やパネルディスカッションを通して、東海地震の被害を防ぐためにはまず何をすべきか理解を深めました。

東京大学生産技術研究所の目黒公郎先生は、「東海地震から生命を守るために」と題した基調講演で、阪神・淡路大震災における被災状況に触れながら、災害状況のイメージトレーニングの必要性や、東海地震による被害を最小限に止めるためには住宅耐震化促進が早急の課題であることを強く訴えました。

また、パネルディスカッションでは「住宅耐震化の促進と自主防災組織の活性化」をテーマに意見が交わされましたが、各パネラーからは、各家庭内で防災対策の再点検を行うこと、耐震対策をサポートする体制の確立が必要であること、自主防災組織のリーダー養成や防災教育の充実など、具体的な対応策が提言されました。目黒先生は「本日参加してくれた皆さんがメッセンジャーとなって、家庭内はもちろん、会社や地域で住宅耐震化の問題を話題に取り上げ、自分や家族を災害から守るためにはどうしたらいいのか、考えてほしい」と話していました。

■パネルディスカッション
コーディネーター 川端信正(防災情報研究所客員研究員)
パネラー 山崎善利(県建築士事務所協会副会長)
倉田昭治(県自主防災組織活動推進委員)
田道義博(静岡県防災局長)
アドバイザー 目黒公郎(東京大学生産技術研究所助教授)
(敬称略)



第3次地震被害想定結果は、静岡県防災局ホームページでもご覧になれます。
<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/>

津波の発生
駿河湾内では地震の発生から数分で津波の第1波が沿岸に襲来!津波は繰り返し発生するので、12時間以上の警戒が必要

市街地での延焼火災
焼失家屋は11,000棟(冬早朝)~58,000棟(冬夕刻) 24時間程度延焼を続ける地区も発生!

山間部での山・崖崩れ
危険度の高い斜面は全体の30%

人的被害	予知なし(予知あり)		
	冬の朝6時	春・秋の昼12時	冬の夕方6時
死者	5,900人(1,500人)	3,700人(830人)	4,000人(790人)
重傷	19,000人(3,100人)	17,000人(2,700人)	16,000人(2,500人)

第2次地震被害想定に比べ、死者は1,100人~3,300人、重傷者は6,700人~9,700人の増加が見込まれています。

建物被害	予知なし 冬の夕方6時の場合			
	大破	中破	一部損壊	床下浸水
	19万2,000棟	29万5,000棟	28万棟	7,000棟

地震が予知されても、自宅の耐震性が分からなかったり、津波の心配や崖崩れの危険性があっても避難しないと、人的被害の発生につながってしまいます。

地震による
人的被害・建物
被害が増加!

揺れが大きくなることを想定、それにより木造建物の被害・人的被害が大きくなると予想しています。また、季節や時間帯別、鉄道や高速道路など細分化した条件での試算も行いました。

救援物資が届くまでの間、食糧は備蓄に頼るしかありません。しかしその備蓄も数日後には底をつき、大幅に不足してしまいます。飲むものも食べるものもなく、気力も体力も消耗した状態では、次への一歩を踏み出すことができません。なってしまうのです。

備えを見直す
食料は七日分
米・乾パン・インスタント食品・梅干・つくし・煮干・缶詰などを7日分(うち非常食は3日分)の備えがめやすです。
水は9リットル×人数分
一日3リットルが一人に必要な水の量。最低でも三日分の9リットル、それを家族の人数分用意しておきましょう。

食料・物資の不足
◆食料不足:震災後3日目で125万人分
◆飲料水不足:震災後3日目で1,500トン
◆毛布の不足:55万枚



備えを見直す
防災訓練に参加しよう
総合防災訓練(九月一日)、地域防災訓練(十二月第二日曜日)に参加しましょう。また、地域の消防団や事業所などと連絡を取り合っ、協力体制を確認しましょう。

大きな被害をもたらす東海地震。個人や各家庭での備えは当然ですが、個人の力には限界があるのも事実です。地震に立ち向かうには、それぞれの地域で様々な力を合わせていくこと、コラボレーションが大切です。地域ぐるみで普段からの協力体制づくりを進めましょう。

立ち向かう体制をつくらなきゃ。

Collaboration
コラボレーション

「実際に震災が発生した場合に備えた、実践的な訓練・対策をすすめていきたい。そのために、地域の方々との交流を深めながら避難所支援対策も検討したい」という石垣英夫校長に、「今回の取り組みを契機に、話し合いや実践を継続していきたいですね」と、町内会の皆さんも意欲的。学校と地域が一体となって取り組む、地に足のついた防災対策が進んでいます。

地域の避難地に指定されている県立大井川高校で、平成十三年五月二十五日、地域住民を含め総勢千人の参加による避難訓練が実施されました。例年、大井川高校では災害発生を想定した避難訓練のほかに、初期消火や救出・救護応急処置など、連日の訓練項目を三週間かけて学ぶ「災害非常時の体験学習」を行っています。今年も訓練項目に「搬送ポンプ操作を追加、その指導には大井川町上新田自治会第二町内会や地元消防団の皆さんがあたりました。「難しそうに見えるけど、丁寧に教えてもらったので、うまく操作できました」いつも地域の防災訓練に参加した「いつも地域の防災訓練に参加して、最初は、とても勉強になりました」と、強くなりました。実際にポンプ操作を体験した二年生。彼らの熱心に取り組む姿に、指導にも熱が入ります。また、初めて見学に参加した住民の方からは「生徒の皆さんともいろいろ話ができました。訓練内容も大変参考になりました」との声も。



県立大井川高校で
防災訓練を実施





静岡県地震防災センター 夏休みイベントのお知らせ

地震防災センターでは、夏休みに子供から大人まで
地震防災について楽しみながら勉強できる様々なイベントを開催します。



子ども映画会

夏休み期間中の毎週日曜日 午前11:00~12:00/午後14:00~15:00
地震防災(子供向け)の映画を上映、終了後に体験・津波コーナーが見学できます。



夏休み自由研究相談

夏休み期間中 9:00~16:00
小・中学生を対象に、地震防災についての資料提供、ご質問にお答えします。



地震防災ポスター募集

募集期間 7月10日(火)~9月4日(火)
県内在住または在学の小・中学生を対象に地震防災に関するポスターを募集します。作品(四つ切以上の白画用紙)の裏に学校名・学年・住所・氏名・電話番号を明記し、各県行政センターへ郵送または持参して下さい。(作品には必ずタイトルを入れて下さい)応募者全員に記念品を差し上げます。

お問い合わせ (財)静岡総合研究機構防災情報研究所 静岡県地震防災センター内(月曜休館)

TEL.054-251-7100 E-mail toukai0@e-quakes.pref.shizuoka.jp ホームページ <http://www.e-quakes.pref.shizuoka.jp>

プロジェクト“TOUKAI-0”

「地震から生命を守る」 2001しずおか技術コンクール

地震に備え、木造住宅の耐震補強等を促進し、
地震による家屋の倒壊から生命を守るための技術・アイデアを広く全国から募集します。

募集部門

低廉で簡便な
木造住宅の
耐震補強工法

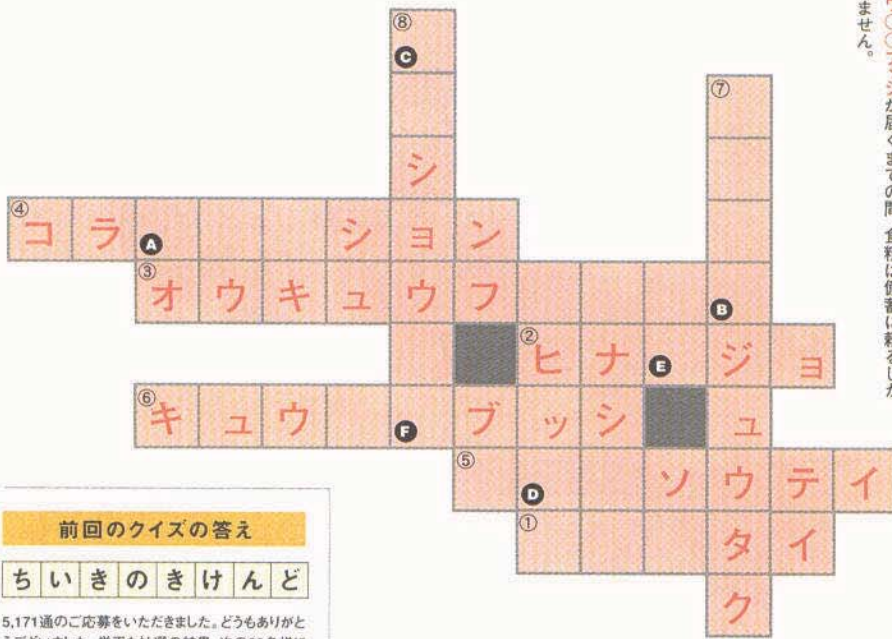
生命・身体の
安全を
確保するための
防災器具の技術
アイデア

応募資格:どなたでも(個人・企業・団体) 応募締切:9月15日(土)

※すでに発表・販売している作品も応募できます。

※優秀作品については、その普及に向けての情報提供などの支援をします。

クイズに答えて身につけよう! 知っておきたい防災知識!



答え



CROSSWORD PUZZLE

- ENGLISH
- ① 第3次地震被害想定では、季節や○○○タイ別鉄道や高速道路など細分化した条件での試算も行いました。
 - ② 地震の1日後には県民の1.3がヒナジョに集まろうとするのだ。
 - ③ ライフラインのオウキュウフ○○○には、おおよそ下水道、ガスが30日程度かかると予想されます。
 - ④ 地震に立ち向かうには、それぞれの地域で様々な力を合わせていくこと、コラ○○○シヨが大切です。
 - ⑤ 第2次地震○○○ソウテイに比べ、死者は「二〇〇人!三〇〇〇人」の増加が見込まれる。
 - ⑥ キュウ○○○ブッシが届くまでの間、食糧は備蓄に頼るしかありません。



記事の中に、①~⑧のヒントとなる文章がのっています。①~⑧の○○○の部分に適切な文字をあてはめてA~Fの文字をアルファベット順に並べて答えを作ってください。

ヒント

- ⑦ 築20年以上経過した○○○ジュウタク(旧基準)には特に注意が必要だ。
- ⑧ 最悪のシナリオの中で、被害を○○○ショウウ○○○に食い止めるために必要な日○○○の備えを!

前回のクイズの答え

ちいきのきけんど

5,171通のご応募をいただきました。どうもありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の30名様に「非常用持出品セット」をお送りしました。

- | | |
|------------|------------|
| 岩崎美佳(静岡市) | 細野英彦(浜松市) |
| 大木清和(清水市) | 宮澤ひさ(天竜市) |
| 山田妙子(蒲原町) | 坂本公子(磐田市) |
| 広岡秀子(浜北市) | 北川清子(清水町) |
| 仲谷一郎(静岡市) | 清水里美(茂羽町) |
| 森岡美紀穂(静岡市) | 大庭なみ子(磐田市) |
| 鈴木博子(富士田町) | 森田みどり(森町) |
| 夏目眞砂子(湖西市) | 田中千温(沼津市) |
| 谷沢猛(沼津市) | 馬場菜々子(清水市) |
| 杉浦洋子(湖西市) | 瀧田令子(大井川町) |
| 鈴木博(竜洋町) | 伊藤優(島田市) |
| 土屋忠(大須賀町) | 松浦よし子(藤枝市) |
| 中島美穂子(戸田村) | 鈴木まち(川根町) |
| 村上香織(伊東市) | 伏見江利子(清水市) |
| 松井幸江(菊川町) | 石川てる(焼津市) |



AM-FMラジオ付!
正解者の中から抽選で30名様に「AM-FMラジオ付き懐中電灯」をプレゼント。「もしも」の時に役立つグッズです。

締め切り
平成十三年九月七日(金)
当日消印有効です。

裏

クイズの答え
住所
氏名 年齢
職業
電話番号
感想等

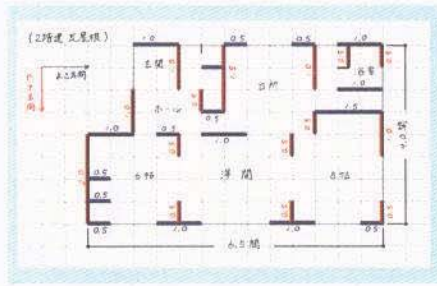
表

420-61011
静岡県静岡市清水区
静岡県防災推進委員会
防災クイズ係
〒420-61011 静岡県静岡市清水区
静岡県防災推進委員会



- 平成13年度静岡県自主防災組織活動推進委員会委員を紹介します。
- | | | | | | | | | | |
|--------------------|----------------|------------------|--------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------------|
| 委員長 信澤 正男
【裾野市】 | 池田 耕三
【焼津市】 | いまむら 純子
【磐田市】 | えま しげお
江間 重夫
【浜北市】 | かとう みゆり
加藤 美百合
【下田市】 | くらたてるちか
倉田 昭裕
【熱海市】 | すすきね なり
鈴木 恒就
【静岡市】 | はるたろうじ
春田 忠治
【清水市】 | まつひさし
松野 久
【天竜市】 | むらやまあきら
村山 晏
【富士市】 |
|--------------------|----------------|------------------|--------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------------|

壁の割合の計算方法と計算例 (2階建、瓦屋根の場合)



- ① 1階の面積を算定します。
- ② よこ方向の壁の長さを出します。(青い部分の長さの合計)
たて方向の壁の長さを出します。(赤い部分の長さの合計)
・1か所の壁の長さが半間(約0.9m)より短い場合は、長さの合計に含めないでください。
- ③ ②の壁の長さ(間)を①の面積(坪)で割ります。
- ④ 必要壁長さ係数を、屋根の種類と階数により、表から選びます。
- ⑤ ③で求めた数値を④の必要壁長さ係数で割ります。
- ⑥ で求めた数値を診断項目Aにあてはめ、評点を求めます。

① 1階の面積(坪数)	1坪は約3.3㎡	[24.0]	坪	①
② 壁の長さの合計(間)	よこ方向	12.0	間	[12.0]
	たて方向	12.0	間	
③ ②の壁の長さ(間)を①の面積(坪)で割ります。				
③ 単位面積あたりの壁の長さ(②÷①)	[12.0] ÷ [24.0] = [0.5]			
④ 必要壁長さ係数	[0.59]			
⑤ 壁の割合(③÷④)	[0.5] ÷ [0.59] = [0.84]			

④ 必要壁長さ係数	平家建て	2階建ての1階
重い屋根(瓦葺)	0.27	0.59
軽い屋根(鉄板葺)	0.20	0.52

注意事項

- ・ヘキリトリ線に従って診断表を切り取り、提出してください。
- ・封筒の形にして提出することもできます。
- ・郵送でも提出できます。ただし、郵送の場合は、80円分の切手を貼ってください。

ヘキリトリ線

のりしろ

静岡県総合研究機構 防災情報研究所 行

静岡県地震防災センター内

静岡市駒形通5丁目9番1号

4200042

調査全般に関するお問い合わせは…

- ・市町村 防災相談窓口
- ・静岡県防災局防災情報室 **054-221-3366**

診断の内容に関するお問い合わせは…

- ・市町村、土木事務所 建築相談窓口
- ・静岡県都市住宅部建築安全推進室 **054-221-3320**

自治会名(町内会名)	班名(組名)	世帯主氏名
住 所		電話番号
(〒)		市外局番()

R100

5分~10分

子供を学校等へ迎えに!

- ガス栓を閉めろ!
- ブレーカーを切れ!
- 行き先メモを玄関に!
- ブロック塀の倒壊や自販機の転倒、看板やガラスの落下に注意!

10分~数時間

- みんなで消火活動!
- みんなで救出活動!

消火・救出が困難な現場は
消防署等へ通報!

簡単な手当ては自分で!

~3日

- 生活必需品は備蓄でまかなえ!
水・食料・ラジオ・懐中電灯・常備薬など
- 市町村広報に注意!
- こわれた家に入るな!
- 無理はやめよう!
- がまんと助け合い!

避難生活になったら

3ヶ条

- 自主防を中心に!
- ルールを守れ!
- 助け合おう!

災害弱者に心づかい!

自らの命は自ら守る
自らの地域は皆で守る

氏名	
住所	
生年月日	
職場等	
所属自主防	
保険証番号	

静岡県総務部防災情報室
TEL. 054-221-3366
<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/>

の耐震診断表」の記入方法を説明します。

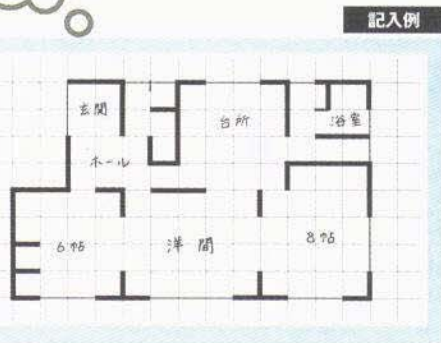
面図をかき、項目A～Fの評点を求めましょう。

も、診断は1階部分だけで行います。

相当する答えが2つ以上ある場合は、小さいほうの評点を選んでください。

かき方は？

ように、家の間取りが
で十分です。
面図がある場合は、
を貼っても結構です。
開口部がない壁は
いてください。
まをかく必要はありません

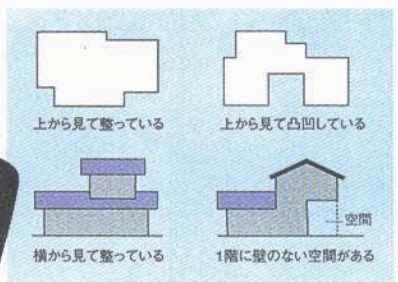
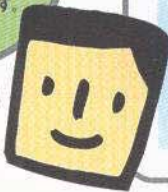


記入例

㉔ 建物の形を調べましょう。

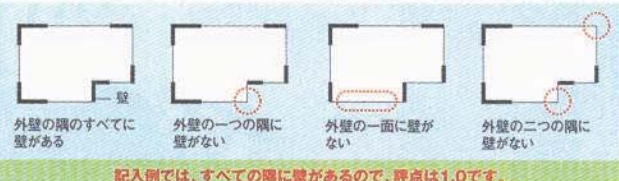
●あなたの家と次の4つの図を比べて、建物の形はどれに近いかが判断してください。

1階部分に、
壁のない駐車場や
ピロティがあれば、
評点は0.8です。



㉕ 壁の配置と㉔すじかいがあるかどうかを調べましょう。

●外壁の隅の部分に、壁があるかどうかを調べましょう。次の4つの図を参考にして、評点を求めてください。



記入例では、すべての隅に壁があるので、評点は1.0です。

●次に、建物のどこかにすじかいがあるかどうか、調べましょう。
1箇所でもすじかいが入っていれば、「あり」(評点1.5)としてください。
また、入っているかどうかわからない場合は、「なし」(評点1.0)としてください。

㉖ 建物の老朽度を調べましょう。

●あなたの家の老朽度(いたみ具合)を判断して、評点を求めましょう。
●特に、建物の北側部分や、風呂場周りなどを点検してみましょう。

を求めましょう。

面図と、右の5つの図を

壁の量」はどの図の「壁
すか。最も近い図を選
欄に記入しましょう。



記入例の評点は
2階建なら
1.0です。

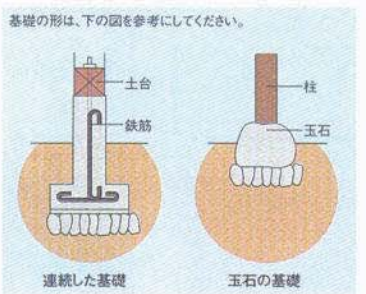
より精度の高い
診断をしたい方は、
診断表の裏
側に示した計算
で「壁の割合」
を求めましょう。

の基礎を調べましょう。

で判断してください。

丘陵地、台地など
や沼の埋立地、大型車が通ると
揺動する場合など
の場合
っているかどうか分かなければ、
としてください。

普通の地盤で
玉石の基礎ならば、
評点は0.4です。



耐震判定表

A～Eの評点をすべて掛け算して「総合評点」を求め、
次の「耐震判定表」で、あなたの家の耐震性を確認してください。
総合評点が1.5未満の場合は、ぜひ診断表を提出しましょう。

総合評点	判定	今後の対応
1.5以上	安全です。	家庭でできる防災対策を進めてください。
1.5未満 0.7以上	専門家の診断を要します。	専門家による診断を受け、耐震性を確認してください。
0.7未満	倒壊または大破壊の危険があります。	専門家による診断を受け、補強方法について相談してください。

あなたの家は、避難の必要な地域？

危険の種類(該当に○)

- 津波危険予想地域
- 山・崖崩れ危険予想地域
- 津波及び山・崖崩れ危険予想地域
- その他(避難が必要でない地域)

避難地
名称 _____
住所 _____
TEL _____
わからない人は、市町村役場(防災担当部署)に問い合わせよう!
課 係 _____

避難ルート

家族の集合場所・避難先

集合場所

- 名称 _____ TEL _____
- 名称 _____ TEL _____
- 名称 _____ TEL _____

避難先

- 名称 _____ TEL _____
- 名称 _____ TEL _____
- 名称 _____ TEL _____

家族の連絡方法

名前	連絡方法(Tel等)

緊急連絡先

名前	連絡先

大地震の後は電話が混み合っかかりにくい!

家族の安否確認に
NTT災害用伝言ダイヤル「171」を!
(被災地では…)伝言の録音
「171」にダイヤル
録音の場合「1」
市外局番
(0xx)xxx-xxxx
自宅の電話番号をダイヤル
(被災地以外では…)伝言の再生
「171」にダイヤル
再生の場合「2」
市外局番
(0xx)xxx-xxxx
被災地の方の電話番号をダイヤル

わが家の耐震診断表

質問回答記入欄			
質問1	質問2	質問3	質問4

1階の平面図

- ・次の方眼紙に1階の平面図をかいてください。
- ・方眼紙の2目盛りを1間(約1.8m)としてください。2マスでタタミ1畳、4マスで1坪です。

評点記入表

- ・AからFまでの各項目の評点と総合評点を、所定の欄に記入してください。
- (注) E欄には、右ページで求めた評点を記入してください。計算により壁の割合を出した方は、その数値があてはまる項目の評点を記入してください。

診断項目			評点			診断項目			評点					
A	壁の割合	1.8以上	1.5	a			C	建物の形	上から見ても、横から見ても整っている	1.0	c			
		1.2以上1.8未満	1.2						上から見ても凸凹している	0.9				
		0.8以上1.2未満	1.0						1階に壁のない空間がある	0.8				
		D	壁の配置				外壁の隅のすべてに壁がある	1.0	d					
							外壁の一つの隅に壁がない	0.9						
							外壁の一面に壁がない・外壁の二つの隅に壁がない	0.7						
E	地盤と基礎	基礎	良い	普通	悪い	b			E	すじかい「あり」	1.5	e		
		鉄筋コンクリート造の連続した基礎	1.0	0.8	0.7						すじかい「なし」			1.0
		鉄筋がないコンクリート造の連続した基礎	1.0	0.7	0.5				F	老朽度		健全(新築時の良い状態が続いている)	1.0	f
		ひび割れのあるコンクリート造の連続した基礎	0.7	0.5	0.4						柱が傾いたり、戸やふすまのためつけが悪い	0.9		
		その他の基礎(玉石、ブロックなど)	0.6	0.4	0.3						腐ったり、シロアリに食われている	0.8		



「わが家」

1階部分の平
※2階建ての場合
※同じ項目内に記

平面図の

- 記入例の分かる程度
- 建物の平面図とそのコピー
- 窓などの太線でかく
- 戸やふすまをせん。

A 壁の割合

- あなたの家の平面図と比べてください。あなたの家の「壁の量」に近いで、その評点を

B 地盤と家

- 地盤は、次の基準
- 基礎に鉄筋が入っていないもの

- 良い 岩盤、
- 悪い 田んぼ、家が揺
- 普通 その他

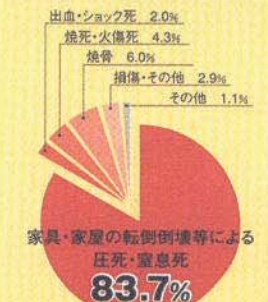
東海地震の被害想定

東海地震と阪神・淡路大震災との比較

項目	① 東海地震	② 阪神・淡路大震災	①/②
人口	373.7万人	546.6万人	0.7倍
エネルギー(M)	M8.0程度	M7.2	16倍
震度7の区域	約131平方Km	約30平方Km	4.3倍
人的被害(死傷者)	約11万人	約5万人	2.2倍
建物被害(大・中)	約49万棟	約21万棟	1.9倍
津波被害	死者約220人	なし	

東海地域を震源とする巨大地震は100〜150年周期! 1854年の安政東海地震以来140年以上経過! 近い将来東海地域に巨大地震発生のおそれあり!

阪神・淡路大震災における死因



圧死を防ぐために
家庭内対策が重要です!

家屋の耐震診断・補強を!

- 木造住宅…簡単な耐震診断方法があります。補助制度があります。
- 市町村役場(建築関係部署)へ問い合わせよう!
- TEL
- その他…建築士等の専門家に相談!

ブロック塀の耐震改修を!

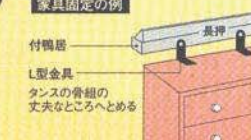
- 定期的に点検をしよう!
- 必要に応じて撤去・改修を!…補助制度があります。
- 市町村役場へ問い合わせよう!
(市町村によって担当部署が異なります)

ガラスの飛散防止を!

- 飛散防止フィルムを貼ろう!
- 強化ガラスなどに置き換えよう!

家具の転倒防止を!

- 専用金具で固定!
- ホームセンター等で購入を!
- 配置の工夫をしよう!



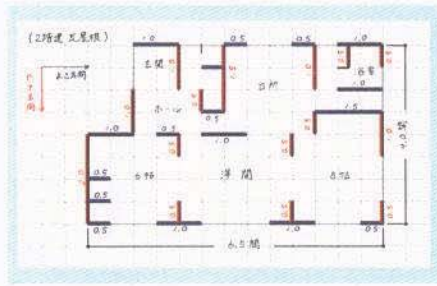
水・食料の備蓄を!

- 食料…7日分程度(うち非常持出し3日分)
- 調理不要なカンパン、アルファ米等
- 飲料水…1人につき1日3リットル最低3日分

非常持出し品!

- ラジオ、常備薬、懐中電灯などを用意!
- 他に必要のものを家族で話し合おう!

壁の割合の計算方法と計算例 (2階建、瓦屋根の場合)



- ① 1階の面積を算定します。
- ② よこ方向の壁の長さを出します。(青い部分の長さの合計)
たて方向の壁の長さを出します。(赤い部分の長さの合計)
・1か所の壁の長さが半間(約0.9m)より短い場合は、長さの合計に含めないでください。
- ③ ②の壁の長さ(間)を①の面積(坪)で割ります。
- ④ 必要壁長さ係数を、屋根の種類と階数により、表から選びます。
- ⑤ ③で求めた数値を④の必要壁長さ係数で割ります。
- ⑥ で求めた数値を診断項目Aにあてはめ、評点を求めます。

① 1階の面積(坪数)	1坪は約3.3㎡	[24.0]	坪)①
② 壁の長さの合計(間)	よこ方向	12.0	間
	たて方向	12.0	間
③ 単位面積あたりの壁の長さ(②÷①)	②[12.0 間] ÷ ①[24.0 坪] = [0.5]③		
④ 必要壁長さ係数	[0.59]④		
⑤ 壁の割合(③÷④)	③[0.5] ÷ ④[0.59] = [0.84]⑤		

④ 必要壁長さ係数	平家建て	2階建ての1階
重い屋根(瓦葺)	0.27	0.59
軽い屋根(鉄板葺)	0.20	0.52

注意事項

- ・ヘキリトリ線に従って診断表を切り取り、提出してください。
- ・封筒の形にして提出することもできます。
- ・郵送でも提出できます。ただし、郵送の場合は、80円分の切手を貼ってください。

ヘキリトリ線

のりしろ

静岡県総合研究機構 防災情報研究所 行

静岡県地震防災センター内

静岡市駒形通5丁目9番1号

4200042

調査全般に関するお問い合わせは…

- ・市町村 防災相談窓口
- ・静岡県防災局防災情報室 **054-221-3366**

診断の内容に関するお問い合わせは…

- ・市町村、土木事務所 建築相談窓口
- ・静岡県都市住宅部建築安全推進室 **054-221-3320**

自治会名(町内会名)	班名(組名)	世帯主氏名
住 所		電話番号
(〒)		市外局番()

R100

5分~10分

子供を学校等へ迎えに!

- ガス栓を閉めろ!
- ブレーカーを切れ!
- 行き先メモを玄関に!
- ブロック塀の倒壊や自販機の転倒、看板やガラスの落下に注意!

10分~数時間

- みんなで消火活動!
- みんなで救出活動!

消火・救出が困難な現場は
消防署等へ通報!

簡単な手当ては自分で!

~3日

- 生活必需品は備蓄でまかなえ!
水・食料・ラジオ・懐中電灯・常備薬など
- 市町村広報に注意!
- こわれた家に入るな!
- 無理はやめよう!
- がまんと助け合い!

避難生活になったら

3ヶ条

- 自主防を中心に!
- ルールを守れ!
- 助け合おう!

災害弱者に心づかい!

自らの命は自ら守る
自らの地域は皆で守る

氏名	
住所	
生年月日	
職場等	
所属自主防	
保険証番号	

静岡県総務部防災情報室
TEL. 054-221-3366
<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/>

「自主防災」第37号～第49号の編集に携わった自主防災組織活動推進委員

氏名	所在地	担当号
青山茂次	蒲原町	第37号～第39号
池田耕三	焼津市	第37号～第49号
井ノ口泰三	浜松市	第37号～第48号
小笠原登	富士宮市	第37号～第39号
鈴木恒就	静岡市	第37号～第49号
土屋良一	熱海市	第37号～第42号
堤 實	西伊豆町	第37号～第45号
角ヶ谷昇	袋井市	第37号～第45号
野沢正司	天竜市	第37号～第39号
信澤正男	裾野市	第37号～第49号
松野久	天竜市	第40号～第49号
村山 旻	富士市	第40号～第49号
若林良治	富士川町	第40号～第45号
倉田昭殆	熱海市	第43号～第49号
今村純子	磐田市	第46号～第49号
加藤美百合	下田市	第46号～第49号
川島六郎	由比町	第46号～第48号
江間重夫	浜北市	第49号
春田忠治	清水市	第49号

「自主防災」にご投稿を!

あなたの地域の自主防災活動、ユニークな防災訓練、あなたの地震体験や地震対策に関するアイデア、意見等をお寄せください。

「東海地震」
今立ち向かおう
全県民で!

編 集／静岡県自主防災組織活動推進委員会
発 行／静岡県防災局
〒420-8601 静岡市追手町9-6
静岡県総務部防災局防災情報室
電話 054-221-3366
FAX 054-221-3252